

【表紙】

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和 3 年 4 月30日
【計算期間】	第24期中(自 令和 2 年 8 月 1 日 至 令和 3 年 1 月31日)
【ファンド名】	HSBC ユニ・フォリオ (HSBC Uni-Folio)
【発行者名】	HSBC マネジメント(ガーンジー)リミテッド (HSBC Management (Guernsey) Limited)
【代表者の役職氏名】	ビジネス・ヘッド スティーブン・ルーセル (Stephen Rouxel)
【本店の所在の場所】	チャネル諸島、GY1 1WA、ガーンジー、 セント・ピーター・ポート、 セント・ジュリアンズ・アベニュー、アーノルド・ハウス (Arnold House, St. Julian's Avenue, St. Peter Port, Guernsey GY1 1WA, Channel Islands)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 中 野 春 芽
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区大手町一丁目 1 番 1 号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【事務連絡者氏名】	弁護士 中 野 春 芽 弁護士 三 宅 章 仁 弁護士 曹 貴 鎬
【連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目 1 番 1 号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03(6775)1000
【縦覧に供する場所】	該当事項なし

- (注 1) アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)およびユーロの円換算額は、令和 3 年 2 月26日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客用電信売買相場の仲値(1 米ドル = 106.25円および 1 ユーロ = 129.15円)による。
- (注 2) HSBC ユニ・フォリオは、ガーンジーの法律に基づいて設立されているが、受益証券は、米ドル建てまたはユーロ建てのため、以下の金額表示は別段の記載がない限り米ドル貨またはユーロ貨をもって行う。
- (注 3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入または切り捨てしてある。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してある。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

1【ファンドの運用状況】

HSBC ユニ・フォリオ(HSBC Uni-Folio)（以下「ユニ・フォリオ」という。）のHSBC トレーディング・アドバンテージ・ファンド（以下「ファンド」という。）の運用状況は、以下の通りである。

(1) 【投資状況】

資産別および地域別の投資状況

(令和 3 年 2 月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計(米ドル)	投資比率(%)
投資信託	ケイマン諸島	27,444,780.09	49.52
	ルクセンブルグ	8,628,133.81	15.57
	バミューダ	8,420,268.83	15.19
	英領ヴァージン諸島	5,868,525.86	10.59
	アイルランド共和国	4,447,446.28	8.02
	小計	54,809,154.87	98.89
現金その他の資産(負債)		613,491.28	1.11
合 計(純資産総額)		55,422,646.15 (約5,889百万円)	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。

投資資産

（イ）投資有価証券の主要銘柄

（令和３年２月末日現在）

順位	銘柄	国名	種類	保有株数 （株）	取得原価（米ドル）		時価（米ドル）		投資 比率 （％）
					単価	金額	単価	金額	
1	AHL (Cayman) SPC - Class A Evolution Segregated Portfolio - Class A1 Evolution USD	ケイマン諸島	投資 信託	4,144,686.45	1.02	4,224,264.43	2.13	8,813,687.71	15.90
2	Tewksbury Investment Fund Ltd. - Class B	バミューダ	投資 信託	304.93	13,535.94	4,127,577.63	27,613.34	8,420,268.83	15.19
3	Systematica Alternative Markets Fund Limited - Class A USD	ケイマン諸島	投資 信託	39,795.11	152.20	6,056,821.70	148.97	5,928,392.58	10.70
4	Crabel Fund SPC, Ltd. - Class A - Fee 2 - Series 95	英領ヴァージン 諸島	投資 信託	3,797.83	1,000.00	3,797,828.80	1,236.10	4,694,503.02	8.47
5	Man AHL Trend Alternative - Class IN USD Acc	ルクセンブルグ	投資 信託	29,060.15	155.85	4,529,024.38	160.27	4,657,470.24	8.40
6	Two Sigma Compass Enhanced Cayman Fund, Ltd - Class A1 Benchmark Series	ケイマン諸島	投資 信託	967.22	3,831.89	3,706,275.84	4,735.63	4,580,392.26	8.26
7	FORT Global UCITS Funds P.L.C. - FORT Global UCITS Contrarian Fund - USD Class	アイルランド共 和国	投資 信託	3,660.54	1,067.08	3,906,089.02	1,214.97	4,447,446.28	8.02
8	Transtrend Fund Alliance SICAV – OmniTrend (USD) - Class USD - USD	ルクセンブルグ	投資 信託	1,562.94	2,008.74	3,139,541.39	2,540.50	3,970,663.57	7.16
9	Two Sigma Spectrum Cayman Fund, Ltd. - Class A2 Series Benchmark 3	ケイマン諸島	投資 信託	842.68	3,906.58	3,291,999.95	3,863.26	3,255,493.49	5.87
10	Two Sigma Absolute Return Macro Enhanced Cayman Fund, Ltd. - Class A1 Series 1 Benchmark	ケイマン諸島	投資 信託	2,531.13	1,000.00	2,531,133.30	1,157.19	2,929,014.04	5.28
11	Two Sigma Spectrum Cayman Fund, Ltd. - Sub USD Jan 21	ケイマン諸島	投資 信託	2,000,000.00	1.00	2,000,000.00	0.97	1,937,800.00	3.50
12	Crabel Fund SPC, Ltd. - Class A - Fee 2 - Series 231	英領ヴァージン 諸島	投資 信託	511.62	1,000.00	511,617.90	1,194.59	611,174.24	1.10
13	Crabel Fund SPC, Ltd. - Class A - Fee 2 - Series 308	英領ヴァージン 諸島	投資 信託	550.00	1,000.00	550,000.00	1,023.36	562,848.61	1.02

（ロ）投資不動産物件

令和３年２月末日現在、該当事項なし。

（ハ）その他投資資産の主要なもの

令和３年２月末日現在、該当事項なし。

（２）【運用実績】

【純資産の推移】

令和３年２月末日までの一年間における各月末のファンドの純資産の推移は、次の通りである。

	純資産総額		一口当たり純資産価格		
	千米ドル	百万円	クラス	米ドル／ユーロ	円
令和２年３月末日	53,862	5,723	USD	158.46	16,836
			EUR	130.42	16,844
４月末日	53,316	5,665	USD	158.07	16,795
			EUR	129.90	16,777
５月末日	52,917	5,622	USD	157.06	16,688
			EUR	129.01	16,662
６月末日	52,286	5,555	USD	155.13	16,483
			EUR	127.39	16,452
７月末日	56,866	6,042	USD	159.49	16,946
			EUR	130.73	16,884
８月末日	56,319	5,984	USD	158.43	16,833
			EUR	129.81	16,765
９月末日	54,165	5,755	USD	154.39	16,404
			EUR	126.34	16,317
10月末日	53,238	5,657	USD	151.88	16,137
			EUR	124.14	16,033
11月末日	53,858	5,722	USD	154.41	16,406
			EUR	126.16	16,294
12月末日	56,680	6,022	USD	161.45	17,154
			EUR	131.51	16,985
令和３年１月末日	54,652	5,807	USD	158.61	16,852
			EUR	129.16	16,681
２月末日	55,423	5,889	USD	160.10	17,011
			EUR	130.29	16,827

（注１） 「クラス」欄の「USD」とは、米ドル・クラス受益証券、「EUR」とは、ユーロ・クラス受益証券のことをいう。

（注２） 上記の純資産総額は、千米ドル未満を四捨五入して記載されており、千米ドル未満を切り捨てて記載されている財務書類の数値とは異なる場合がある。

【分配の推移】

該当事項なし。

【収益率の推移】

(米ドル・クラス)

	令和2年2月末日現在の一口 当たり純資産価格 (米ドル)	令和3年2月末日現在の一口 当たり純資産価格 (米ドル)	収益率(%)
令和2年3月1日～ 令和3年2月末日	163.67	160.10	- 2.18

(ユーロ・クラス)

	令和2年2月末日現在の一口 当たり純資産価格 (ユーロ)	令和3年2月末日現在の一口 当たり純資産価格 (ユーロ)	収益率(%)
令和2年3月1日～ 令和3年2月末日	134.88	130.29	- 3.40

(注) 収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 令和3年2月末日現在の一口当たり純資産価格(当該期間の分配金の合計額を加えた額)

b = 令和2年2月末日現在の一口当たり純資産価格(分配落の額)

2【販売及び買戻しの実績】

令和3年2月末日前一年間におけるファンドの販売および買戻しの実績ならびに令和3年2月末日における発行済口数は、次の通りである。

HSBCトレーディング・アドバンテージ・ファンド(米ドル・クラス)

販売口数	買戻口数	発行済口数
0.00 (0.00)	6,591.92 (0.00)	213,443.37 (12,785.69)

(注1) ()の数字は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

(注2) 上記の販売口数、買戻口数および発行済口数には、令和3年2月26日付の取引口数は含まれていない。以下同じ。

HSBCトレーディング・アドバンテージ・ファンド(ユーロ・クラス)

販売口数	買戻口数	発行済口数
0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	757.40 (0.00)

3【ファンドの経理状況】

- a．ファンドの日本語の中間財務書類は、ガーンジーにおける諸法令および英国会計基準に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含む。）に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。その後の改正を含む。）第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b．ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号。その後の改正を含む。）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c．ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、便宜上、令和3年2月26日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝106.25円）が使用されている。なお、百万円未満の金額は四捨五入されている。

（１）【資産及び負債の状況】

H S B C トレーディング・アドバンテージ・ファンド

連結貸借対照表

2021年 1 月31日現在

（未監査）

	2021年 1 月31日		2020年 7 月31日	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
資産				
流動資産				
組入投資有価証券	54,222	5,761	51,818	5,506
債権	19	2	4,685	498
現金および現金等価物	1,160	123	2,984	317
	<u>1,179</u>	<u>125</u>	<u>7,669</u>	<u>815</u>
資産合計	<u>55,401</u>	<u>5,886</u>	<u>59,487</u>	<u>6,320</u>
負債				
債務：一年以内に期限の到来する金額	(749)	(80)	(2,621)	(278)
負債合計	<u>(749)</u>	<u>(80)</u>	<u>(2,621)</u>	<u>(278)</u>
ファンドの受益者に帰属する純資産	<u>54,652</u>	<u>5,807</u>	<u>56,866</u>	<u>6,042</u>

連結総収益計算書
2021年 1 月31日に終了した 6 か月間
（ 未監査 ）

	自2020年 8 月 1 日 至2021年 1 月31日		自2019年 8 月 1 日 至2020年 1 月31日	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
収益：				
純キャピタル・ゲイン	626	67	471	50
その他の収益	-		130	14
財務費用：支払利息	-		(19)	(2)
運用費用	(364)	(39)	(525)	(56)
純費用	(364)	(39)	(544)	(58)
ファンドの受益者に帰属する純資産の投資活動による変動	262	28	57	6

全ての業績は、継続的な事業から発生している。

ファンドは、その他包括利益の内訳項目を有していないため、ファンドの受益者に帰属する純資産の変動は、当期包括利益合計を反映している。

ファンドの受益者に帰属する純資産の連結変動計算書
2021年 1 月31日に終了した 6 か月間
（ 未監査 ）

	自2020年 8 月 1 日 至2021年 1 月31日		自2019年 8 月 1 日 至2020年 1 月31日	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
期首現在のファンドの受益者に帰属する純資産	56,866	6,042	61,222	6,505
買戻可能参加受益証券の発行および買戻しによる変動：				
発行受領額 / 未収額	212	23	237	25
控除：買戻支払額 / 未払額	(2,688)	(286)	(1,996)	(212)
	(2,476)	(263)	(1,759)	(187)
ファンドの受益者に帰属する純資産の投資活動による変動	262	28	57	6
期末現在のファンドの受益者に帰属する純資産	54,652	5,807	59,520	6,324

（２）【投資有価証券明細表等】

H S B C トレーディング・アドバンテージ・ファンド

投資有価証券明細表

2021年 1月31日現在

（未監査）

証券銘柄	保有高	時価 千米ドル	純資産総額 比率
投資ファンド（2020年 7月31日：91.12％）			
AHL (Cayman) SPC - Class A1 Evolution USD Shares	4,144,687	8,872	16.22%
Crabel Fund SPC Ltd.	512	599	1.10%
Crabel Fund SPC Ltd. - Segregated Portfolio - Series 95	3,798	4,605	8.43%
Crabel Fund SPC Ltd. - Serie 308	550	555	1.02%
Fort Global UCITS Contrarian Fund USD Hedged	3,661	4,511	8.25%
Man AHL Trend Alt USD	29,060	4,527	8.28%
Systematica Alternative Markets Fund Ltd. - Class A USD	39,795	5,818	10.65%
Tewksbury Investments Fund	305	8,199	15.00%
Transtrend Fund Alliance - Omnitrend (USD)	1,563	3,792	6.94%
Two Sigma Compass Enhanced Cayman Fund Ltd. GSY	967	4,608	8.43%
Two Sigma Investment Fund Ltd. - Class A	2,531	2,966	5.43%
Two Sigma Spectrum Fund	843	3,241	5.93%
Two Sigma Spectrum Fund - Restricted GSY	2,000,000	1,929	3.53%
組入投資有価証券		54,222	99.21%
純流動資産（2020年 7月31日：8.88％）		430	0.79%
純資産総額		54,652	100.00%

ポートフォリオの分類	2021年 1月31日	2020年 7月31日
未上場有価証券	100.00	100.00
	100.00%	100.00%
投資先別配分	2021年 1月31日	2020年 7月31日
マネージド・フューチャーズ	88.70%	90.30%
マーケット・ニュートラル	9.40%	6.20%
現金および費用	1.90%	3.50%
	100.00%	100.00%

投資者情報

2021年1月31日現在（未監査）

	2021年1月31日	2020年7月31日	2019年7月31日
発行済買戻可能参加受益証券口数			
米ドル・クラス	214,503.15	216,422.18	224,029.04
ユーロ・クラス	757.40	757.40	757.40
ユーロ・ヘッジ・Rクラス*	-	906.85	906.85
米ドル・Rクラス	6,478.05	9,330.48	9,330.48
スターリング・Rクラス	6,230.50	6,230.50	6,543.06
米ドル・Sクラス	72,286.39	84,067.92	88,080.12
スターリング・Sクラス	76,342.59	79,928.25	65,968.91
ユーロ・Sクラス	8,411.87	8,851.25	8,698.05
一口当たり純資産価格			
米ドル・クラス	158.61米ドル	159.49米ドル	175.12米ドル
ユーロ・クラス	129.16ユーロ	130.73ユーロ	146.79ユーロ
ユーロ・ヘッジ・Rクラス*	-	106.93ユーロ	118.78ユーロ
米ドル・Rクラス	120.86米ドル	120.93米ドル	131.38米ドル
スターリング・Rクラス	115.31英ポンド	115.80英ポンド	127.69英ポンド
米ドル・Sクラス	103.02米ドル	102.76米ドル	110.93米ドル
スターリング・Sクラス	98.99英ポンド	99.12英ポンド	108.61英ポンド
ユーロ・Sクラス	95.23ユーロ	95.63ユーロ	105.38ユーロ
純資産総額			
米ドル・クラス（千米ドル）	34,022	34,518	39,231
ユーロ・クラス（千ユーロ）	98	99	111
ユーロ・ヘッジ・Rクラス（千ユーロ）*	-	97	108
米ドル・Rクラス（千米ドル）	783	1,128	1,226
スターリング・Rクラス（千英ポンド）	718	721	835
米ドル・Sクラス（千米ドル）	7,447	8,639	9,770
スターリング・Sクラス（千英ポンド）	7,557	7,922	7,165
ユーロ・Sクラス（千ユーロ）	801	846	917

*ユーロ・ヘッジ・Rクラスは、100%の買戻注文を受けており、T + 1取引として2021年2月1日に決済された。これは中間報告書及び連結財務書類（未監査）において調整されており、その後本クラスは終了する予定である。

重要なポートフォリオの変動の概要
2021年1月31日に終了した6か月間（未監査）

購入

	額面保有高	取得原価 千円ドル
Two Sigma Spectrum Fund – Restricted GSY	2,000,000	2,002
Tewksbury Investments Fund	78	1,985
AHL (Cayman) SPC – Class A1 Evolution USD Shares	377,423	800
Systematica Alternative Markets Fund Ltd. – Class A USD	4,147	600
Crabel Fund SPC Ltd. – Serie 308	550	550
Man AHL Trend Alt USD	2,564	400

購入合計

売却

	額面保有高	手取額 千円ドル
AHL Evolution Frontier Fund	2,197,502	2,459
Two Sigma Compass Enhanced Cayman Fund Ltd. GSY	190	864
Two Sigma Investment Fund Ltd. – Class A	726	800

売却合計

2021年1月31日終了年度中、その他の購入および売却はなかった。

2020年7月31日終了年度の監査済報告書および財務書類全文の写しは、管理会社または受託会社に請求することにより無料で入手できる。

4【管理会社の概況】

（１）【資本金の額】

資本金の額 令和３年２月末日現在、100,000英ポンド(約1,485万円)

(注)英ポンドの円貨換算額は、令和３年２月26日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(１英ポンド＝148.48円)による。

発行済株式総数 100,000株

管理会社は、100,000株の授權株式資本のみ発行することができ、全株発行済みである。

（２）【事業の内容及び営業の状況】

管理会社は、ファンドおよび受益者のために、証券の売買および申込みならびにファンド資産に直接または間接的に属する権利の行使を含む管理・運用業務を行う。

管理会社は、HSBC オルタナティブ・インベストメンツ・リミテッドに投資助言サービスの提供を委託している。また、管理会社は、管理事務代行会社であるステート・ストリート・ファンド・サービシーズ(アイルランド)リミテッドにファンドの管理事務代行業務を委託している。また、管理会社は、HSBC セキュリティー・サービシーズ（アイルランド）ディーエーシーにファンドの受益証券の発行、買戻しおよび名義書換等に関する事務代行業務を委託している。受託会社は、包括保管受託銀行であるHSBCバンク・ピーエルシー ガーンジー支店にファンドの資産の受託保管を委託しており、包括保管受託銀行は、副保管受託銀行であるステート・ストリート・カストディアル・サービシーズ(アイルランド)リミテッドにこれを再委託している。

管理会社は、令和３年２月末日現在、以下のとおり、53本の投資信託(合計純資産総額約10,984百万米ドル)の管理・運用を行っている。

国名	基本的性格	本数	純資産総額 (百万米ドル) (令和３年２月末日現在)
ガーンジー / アイルランド	ファンド・オブ・ヘッジ・ファンズ (オープン・エンド型認可集団投資スキーム / UCITS)	3	2,082
ガーンジー	プライベート・エクイティ・ファンド (クローズド・エンド型認可集団投資スキーム)	30	5,339
ガーンジー	不動産ファンド (クローズド・エンド型集団投資スキーム / 会社型投資信託)	20	3,563

（３）【その他】

本書提出前６か月以内において、訴訟事件その他管理会社、ユニ・フォリオおよびファンドに重要な影響を与えた事実、または与えると予想される事実はない。

5【管理会社の経理の概況】

- a. 管理会社の直近事業年度の日本語の財務書類は、ガーンジーにおける法令および国際財務報告基準に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」（平成5年大蔵省令第22号。その後の改正を含む。）に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。その後の改正を含む。）第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. 管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号。その後の改正を含む。）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるケーピーエムジー チャネル アイランズ リミテッドから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. 管理会社の原文の財務書類は、米ドルで表示されている。日本語の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円による金額は、便宜上、令和3年2月26日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝106.25円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。
- d. 管理会社の財務書類の原文と日本語に齟齬がある場合、原文が優先する。

（１）【資産及び負債の状況】

HSBC マネジメント（ガーンジー）リミテッド

貸借対照表
2019年12月31日現在

		2019年		2018年	
	注記	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
資産					
現金および現金等価物	9	19,531	2,075	17,192	1,827
売掛金およびその他の債権	11	7,511	798	13,296	1,413
前払金および未収収益	14	18,290	1,943	8,664	921
子会社に対する投資	12	-	-	-	-
有形固定資産	13	-	-	-	-
資産合計		45,332	4,817	39,152	4,160
負債および資本					
負債					
買掛金およびその他の債務	15	10,605	1,127	4,434	471
未払金およびその他の債務	16	13,693	1,455	18,156	1,929
負債合計		24,298	2,582	22,590	2,400
資本					
資本金	18	158	17	158	17
利益剰余金		20,876	2,218	16,404	1,743
資本合計		21,034	2,235	16,562	1,760
負債および資本の合計		45,332	4,817	39,152	4,160

後述の注記は、当財務書類と不可分のものである。

本財務書類は、取締役会により2020年4月7日付で承認され、以下の代表者によって署名された。

（署名）

AC・コーフィールド / 会長

（署名）

SJ・ルーセル / 取締役

（２）【損益の状況】

HSBC マネジメント（ガーンジー）リミテッド

損益計算書
2019年12月31日終了年度

	注記	2019年		2018年	
		千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
受取利息	2	64	7	418	44
純受取利息		64	7	418	44
受取報酬・手数料		56,576	6,011	51,022	5,421
支払報酬・手数料		(49,039)	(5,210)	(42,794)	(4,547)
純受取報酬	3	7,537	801	8,228	874
その他の営業費用	4	(65)	(7)	(126)	(13)
純営業収益		7,536	801	8,520	905
従業員給与および給付	5	(1,723)	(183)	(1,100)	(117)
一般管理費		(1,339)	(142)	(2,598)	(276)
有形固定資産の減価償却費	13	-	-	-	-
営業費用合計		(3,062)	(325)	(3,698)	(393)
税引前利益		4,474	475	4,822	512
税金費用	7	(2)	(0)	(21)	(2)
当期利益		4,472	475	4,801	510

後述の注記は、当財務書類と不可分のものである。

すべての事業は継続している。

上記当期利益以外のその他の包括利益・損失はない（2018年：なし）。

HSBC マネジメント（ガーンジー）リミテッド

キャッシュ・フロー計算書

2019年12月31日終了年度

		2019年		2018年	
	注記	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
営業活動からのキャッシュ・フロー					
税引前利益		4,474	475	4,822	512
以下の調整：					
税引前利益に含まれる非現金項目	10	(19)	(2)	18	2
営業資産の変動	10	(3,841)	(408)	(3,439)	(365)
営業負債の変動	10	1,708	181	(764)	(81)
支払税額		(2)	(0)	(21)	(2)
営業活動から生じた現金純額		2,320	247	616	65
財務活動からのキャッシュ・フロー					
株主に支払われた配当金		-	-	-	-
財務活動（に使用された）／から生じた現金純額		-	-	-	-
現金および現金等価物の増加純額		2,320	247	616	65
前期繰越現金および現金等価物		17,192	1,827	16,594	1,763
現金および現金等価物に係る換算差額		19	2	(18)	(2)
次期繰越現金および現金等価物	9	19,531	2,075	17,192	1,827

後述の注記は、当財務書類と不可分のものである。

HSBC マネジメント（ガーンジー）リミテッド

持分変動計算書
2019年12月31日終了年度

	資本金		利益剰余金		資本合計	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
2019年 1 月 1 日現在	158	17	16,404	1,743	16,562	1,760
当期利益	-	-	4,472	475	4,472	475
当期包括利益 / （損失）合計	-	-	4,472	475	4,472	475
株主に対する支払配当金	-	-	-	-	-	-
2019年12月31日現在	158	18	20,876	2,218	21,034	2,235

	資本金		利益剰余金		持分合計	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
2018年 1 月 1 日現在	158	17	11,603	1,233	11,761	1,250
当期利益	-	-	4,801	510	4,801	510
当期包括利益 / （損失）合計	-	-	4,801	510	4,801	510
株主に対する支払配当金	-	-	-	-	-	-
2018年12月31日現在	158	17	16,404	1,743	16,562	1,760

後述の注記は、当財務書類と不可分のものである。

資本金は、HSBCマネジメント（ガーンジー）リミテッドの持分株式所有者にすべて帰属する。

[次へ](#)

HSBC マネジメント（ガーンジー）リミテッド

財務書類に対する注記

1. 作成の基礎および重要な会計方針

HSBC マネジメント（ガーンジー）リミテッド（以下「当社」という。）の財務書類は、欧州連合（以下「EU」という。）が採用する国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）を利用する会社に適用されるガーンジー法に準拠して作成された。これらの財務書類の作成に適用された主要な会計方針は、別段の定めがない限り、以下に示されたすべての年に一貫して適用されている。

1. 1 作成の基礎**(a) IFRSの順守**

当社の財務書類は、国際会計基準審議会（以下「IASB」という。）が公表し、EUが承認したIFRS（IFRS 解釈指針委員会が公表した解釈を含む。）に準拠して作成された。

2019年12月31日現在、2019年12月31日をもって終了した事業年度に効力を有し、これらの財務書類に影響を与える未承認の基準はなく、また、EUが承認するIFRSおよびIASBにより公表されているIFRSの間には、当社への適用の結果において相違はなかった。

2019年12月31日をもって終了した事業年度中に適用された基準**IFRS第16号「リース」**

IFRS第16号「リース」は、2019年1月1日から適用された。IFRS第16号により、リースの大部分における賃借人側の会計処理が、従前IAS第17号「リース」において会計処理されていたファイナンス・リースに類する方法による基準の範囲内で行われる結果となっている。賃借人は、「使用权」資産およびそれに対応する金融負債を貸借対照表上に計上する。資産はリース期間にわたって償却され、金融負債は償却原価で測定される。賃借人側の会計処理は、IAS第17号に基づいて行われていた処理と実質的に同様である。2019年1月1日現在、当社はリース契約を有していないため、この基準による重要な影響はないと予想される。

IAS第12号「法人所得税」の修正

IAS第12号の修正は、年次改良サイクルの一環として2017年12月に発行された。この改正は、分配可能な利益を生み出した取引または事象が認識された場合に、当社は、配当の税務上の影響を認識すべきであることを明確にしている。この改正は、2019年1月1日から適用が開始され、重大な影響はなかった。比較数値は修正再表示されていない。2019年12月31日現在、当社は永久劣後偶発転換社債を保有していないため、この改正による影響はないと予想される。

(b) 今後の会計動向**IFRSの微修正**

IASBは、EUにおいてその使用が一部承認され、2020年1月1日より発効するIFRSの多数の微修正を公表した。当社は、これらが適用されても、当社の財務書類に与える影響は軽微であると考えます。

IFRS第17号「保険契約」

IFRS第17号「保険契約」は、2017年5月に公表され、事業体が締結する保険契約および保有する再保険契約の会計処理に適用すべき要件を規定している。IFRS第17号は、2021年1月1日から適用される。ただし、IASBは、強制適用日を1年遅らせることを検討しており、追加的に基準を変更する可能性がある。2019年1月1日現在、当社は保険契約を締結していないため、この基準による重大な影響はないと予想される。

(c) 外国通貨

当社の機能通貨は米ドルであり、当社の財務書類の表示通貨でもある。

外貨建取引は取引日の為替レートで計上される。外貨建の資産および負債は、最初の取引日の為替レートを使用して換算された非貨幣資産および非貨幣負債を除き、貸借対照表日の為替相場で換算される。換算差額は、原項目の損益が認識される箇所によって、その他の包括利益または損益計算書に含まれる。

別段の定めがない限り \$ 記号はすべて米ドルを意味する。

(d) 情報の表示

別段の定めがない限り、1,000米ドル未満はすべて四捨五入されている。

財務書類の作成

財務書類は、当社に関する情報を単体の事業体として表示しており、グループについて表示するものではない。当社は、ガーンジー法第244条第1項およびIFRS第10号「連結財務諸表」第4(a)項により認められた適用除外により、連結財務諸表の作成を要するものではない。

(e) 重要な会計上の見積りと判断

財務情報の作成には将来の状況に関する見積りを利用することが必要である。下記(g)で強調された項目の認識または測定に伴う固有の不確実性および高いレベルの主観性を考慮すると、次年度の業績は、経営陣の見積りに基づくものとは異なる可能性がある。その結果、財務書類の作成という目的のために経営陣が達した結論とは大きく異なる可能性がある。経営陣はこれらの財務書類の作成にいかなる判断も用いていない。重要な見積りを含む当社の経営陣による会計方針の選択は、その方針が適用される項目の重要性並びにこれに伴う高度の見積りの不確実性を反映している。

(f) 継続企業の前提

取締役は、当社が予測可能な将来にわたって事業を継続するための資源を有していると確信しているため、財務諸書類は継続企業の前提に基づき作成されている。この評価を行う上で、取締役は、収益性、キャッシュ・フローおよび資本資源の将来予測を含む現在および将来の状況に関する幅広い情報を検討した。

(g) 将来の条件に関する見積りおよび仮定

財務情報の作成に際しては、将来の状況について見積りおよび仮定をすることが要求される。これらの見積りおよび仮定については、財務書類の作成時と最終的な純資産総額の公表時との間にタイムラグがあるため、投資先ファンドの管理事務代行会社以外の情報源からは入手できない収益の源泉である純資産価格の数値を得るために使用する帳簿価額に関する経営陣の判断が要求される。これらの見積りおよび仮定は、過去の経験およびその他の関連性があると考えられる要因に基づく。実際の業績は、これらの見積りとは異なることがある。

これらの見積りが提供された財務情報を正確に表示するものであるか否かは、当社によって引き続き見直される。会計上の見積りの修正は、当該見積りが修正された期間およびその影響が及ぶ将来の期間に認識される。経営陣の意見によれば、これらの財務書類における当社の損益計算書、貸借対照表およびキャッシュ・フロー計算書の公正な表示に必要と考えられる通常の繰返調整のすべてが行われている。

(h) 会計方針の変更

当社は、最終親会社であるHSBCホールディングス・ピーエルシーおよびその他のHSBCグループ会社の方針を採用することにより、財務書類の信頼性および関連性を高めるために、特定のファンド関連サービスプロバイダー費用の分類に関する会計方針を変更した。ファンド関連サービスプロバイダーの費用が収益の発生に直接寄与する場合、当該費用は損益計算書の「支払報酬・手数料」に認識されるようになった。従来、これらの費用は「一般管理費」に計上されていた。当社の当期の利益および純資産の状態に対する影響はなかった。

財務諸表の開示に重要性を適用するにあたり、過年度の修正再表示が必要かどうかを評価するために、各項目の金額と性質の両方を考慮する。以下の表の前期の財務諸表項目は、当期の表示に合わせて組替再表示されている。

比較残高は、以下のとおり修正再表示されている。

損益計算書

	2018年 修正再表示 千米ドル	2018年 千米ドル
受取利息	418	418
支払利息	—	—
純受取利息	418	418
受取報酬・手数料	51,022	51,022
支払報酬・手数料	(42,794)	(40,587)
純受取報酬	8,228	10,435
その他の営業費用	(126)	(126)
純営業収益	8,520	10,727
従業員給与および給付	(1,100)	(1,100)
一般管理費	(2,598)	(4,805)
有形固定資産の減価償却費	—	—
営業費用合計	(3,698)	(5,905)
税引前利益	4,822	4,822
税金費用	(21)	(21)
当期利益	4,801	4,801

1.2 重要な会計方針の概要

(a) 子会社への投資

当社は、子会社として支配する事業体への投資を分類している。子会社が議決権により支配されている場合、HSBCホールディングス・ピーエルシーは、当社が意思決定機関における決議を可決するために必要な議決権を直接的または間接的に保有している場合に連結する。それ以外の場合は、支配の評価はより複雑であり、リターンの変動にさらされるリスク、関連する活動を主導する権限、および代理人または本人として権限を保持するかを含む、その他の要因の判断が必要となる。子会社に対する当社の投資は、取得原価から減損損失を控除して表示されている。

(b) 従業員給与および給付

株式報酬

当社は、従業員によるサービスの提供に対する報酬として、株式決済型および現金決済型の株式報酬契約を当社の従業員と締結している。従業員が報奨に係るサービスの提供を付与日より前に開始した場合、これらの制度の権利確定期間の始期は付与日より前になることがある。費用は、従業員が報奨に関連するサービスの提供を開始した時点で認識される。

権利確定条件以外の条件が権利確定期間中に満たされなかった場合、権利は失効し、当該失効は、権利確定の期限の利益喪失として処理され、損益計算書において直ちに認識される。従業員が権利確定条件を満たさなかった場合には、権利の失効として処理せず、権利確定予定の報奨数が反映されるように報奨に係る費用認識額が調整される。

退職給付制度

HSBCグループは、確定給付制度、確定拠出制度および退職給付制度を含む多数の年金制度を運営している。

確定拠出制度に対する支払は、従業員がサービスを提供した時点で費用として計上される。

確定給付年金債務は、予想単位積増方式を用いて算出される。損益計算書に計上される正味費用は、主にサービス費用および退職給付に係る資産または負債に係る純利息で構成され、営業費用において表示される。

退職給付に係る資産または負債の調整額は、数理計算上の損益、制度資産運用益（利息を除く。）および利息を除くアセットシーリングの影響で構成され、直ちにその他の包括利益において認識される。退職給付に係る資産または負債は、アセットシーリングテストを適用した上で、確定給付債務の現在価値から制度資産の公正価値を控除した額である。なお、アセットシーリングテストでは、退職給付に係る剰余金は、利用可能な払戻金および制度に対する将来の拠出額の減額分の現在価値に制限されている。

その他の退職給付制度に起因する債務の費用は、確定給付年金制度と同じ基準により会計処理される。

(c) 法人税

法人税は、当期税金および繰延税金で構成される。法人税はその他の包括利益または直接資本において認識される項目に関連するものである場合、その関連項目が表示されるのと同じの計算書に認識されるが、それ以外の場合には、損益計算書に認識される。

当期税金は、当期の課税所得に対して支払われることが予定されている税金であり、過年度に関する未払税金がある場合には調整が行われている。当社は、税務当局に納付予定の金額に基づき、発生する可能性のある当期税金負債について引当てを行っている。

当期税金は、貸借対照表日までに施行されている、または実質的に施行されている税率および法律に基づいて算定される。

(d) 償却原価により測定される金融商品

売掛金およびその他の債権

売掛金およびその他の債権は、当初、公正価値で認識され、その後、実効金利法を用いて償却原価で測定され、減損損失が控除される。償却原価により分類および測定された資産は、簡素化された手法を用いて、予想信用損失を監視されている。期日が到来しているすべての金額について、当社が当該債権の当初の条件に従って回収することができないという客観的証拠がある場合、減損に対する引当金を設定する。引当金の金額は、資産の帳簿価額と当初の実効金利で割り引いた見積将来キャッシュ・フローの現在価値との差額である。ある売掛金が回収不能となった場合、売掛金勘定から償却され、その損失額は損益計算書において認識される。すでに償却された金額の事後の回収は、損益計算書に貸記される。

買掛金およびその他の債務

買掛金およびその他の債務は、事業年度末日前に他のグループ会社から当社に提供された商品およびサービスに対する未払いの債務である。その金額は、当初、公正価値で認識され、その後、実効金利法を用いて償却原価で測定される。

未払金およびその他の金融負債

金額は、当初、公正価値で認識され、その後、実効金利法を用いて償却原価で測定される。

(e) 資本金

発行済金融商品は、現金その他の金融資産を引き渡す契約上の義務がない場合、一般的に資本に分類される。株式の発行に直接帰属する増分費用は、税引後手取金からの控除として資本において表示される。

(f) 現金および現金等価物

現金および現金等価物には、一定の金額の現金に容易に換金可能で、価格変動リスクの低い、流動性の高い投資対象を含む。かかる投資対象は、通常、取得日から支払期日までが3か月未満のものである。

(g) 有形固定資産

設備、備品および付属品（当社が LESSOR の場合には、オペレーティング・リースのリース設備を含む。）は、その耐用年数（一般に2年から5年）にわたり、減損損失および減価償却費控除後の取得原価で計上される。有形固定資産は、その帳簿価額を回収できない場合、減損審査が適用される。

有形固定資産項目の帳簿価額は、処分時またはその使用もしくは処分により将来の経済的便益が期待できなくなったときには、認識が中止される。

(h) 営業収益

受取利息および支払利息

公正価値評価の指定を受けた金融商品を除くすべての金融商品の受取利息および支払利息は、実効金利法を用いて、損益計算書の「受取利息」および「支払利息」に認識される。

実効金利とは、金融商品の予想残存期間（場合によっては、それより短い期間）を通じた将来の現金受取額または支払額の見積額を、金融資産または金融負債の純帳簿価額まで正確に割り引く利率をいう。

減損金融資産の利息は、減損損失を測定するために、将来キャッシュ・フローを割り引く際の利率を用いて認識される。

受取利息および支払利息以外

純受取報酬は、当社がその顧客に提供する様々なサービスから稼得される。会計期間において、顧客に対する義務の履行と引き換えに当社が得ることができると期待される対価を反映した金額でサービスが提供された時点で認識される。収益の認識基準に適用される原則は、IFRS第15号の五段階モデルを使用している。収益は、顧客と交渉した取引価格に基づいて決定される。資産運用サービスは、当該サービスが提供されるにつれて徐々に充足されていくものであり、通常、顧客の運用資産の価値の一定割合に基づき行われる。事前に徴収された報酬は繰り延べられ、サービスが提供された期間にわたって収益として認識される。

成功報酬の大半は、絶対的なパフォーマンスによってではなく、ベンチマークに対する相対的なパフォーマンスによってもたらされるため、成功報酬は、期間ごとに変動し、一般的な市場変動とは相関しない場合がある。成功報酬収益は、パフォーマンスの目標が達成された場合、一定の運用契約に基づいて発生する。当該報酬収益は、契約上のパフォーマンス基準を満たし、かつ、認識された収益の大幅な反転が将来の報告期間に発生しないと考えられる場合に、営業収益として計上される。報酬体系は各々固有のものであることから、成功報酬契約は個別に評価され、収益認識の時期が決定される。成功報酬は、従前の報告期間に最初に行われた資産運用活動から発生する場合がある。

当社は、HSBCの関係会社の一部を利用して、収益契約の一定の義務を履行し達成することが一般的である。サービスが顧客に移転する前に当社がそれを支配するものであることから、一般的に、当社がこれらの取決めの主体であるとみなされる。かかる支配は、顧客に対する当社の一次的な責任、関係会社の価格について交渉する能力および関係会社であるサービスプロバイダーを選択し、指示する能力、またはこれらの要因の組合せによって裏付けられる。したがって、管理報酬収益および関連する関係会社の范版、サービスおよび助言に係る費用は、サービスの提供時にグロスベースで報告される。

サービスの販売および提供のために支払う支払報酬は、サービスの提供時に費用として認識される。

受取配当金

受取配当金は、支払を受ける権利が確定された時に認識される。これは、通常、株主が非上場株式の配当について承認した日である。

その他の営業収益は、当社がその顧客に提供する様々なサービスから稼得される。

(i) 金融資産と金融負債の相殺

認識された金額を相殺する法的に執行可能な権利が存在し、ネットベースで決済する意図または資産の実現と負債の決済を同時に行う意図がある場合、金融資産と金融負債は相殺され、その純額が貸借対照表において報告される。

２．純受取利息

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
受取利息		
金融商品からの受取利息	64	418

３．純受取報酬

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
ファンドの管理報酬、管理事務代行報酬および受託報酬	51,736	48,808
ファンドの成功報酬	4,840	1,646
販売報酬		568
受取報酬および手数料合計	56,576	51,022
グループ会社に対する支払割戻手数料	17,281	16,477
第三者に対する支払割戻手数料	806	1,004
投資顧問報酬	22,949	21,053
ファンドの成功報酬	4,354	1,418
ファンドの管理報酬、管理事務代行報酬および受託報酬	3,649	2,842
支払報酬および手数料合計	49,039	42,794
純受取報酬合計	7,537	8,228

ファンドの管理報酬および受託報酬

当社は、通常それぞれのファンドの純資産総額（「NAV」）の比率または合計約定額に基づき、管理報酬、管理事務代行報酬および受託報酬を受領する。管理報酬、管理事務代行報酬および受託報酬は、発生主義で認識された。期末時点の未払管理報酬、管理事務代行報酬および受託報酬については注記14に詳述される。当社の規制されたフィデューシャリー業務による信託報酬は、1.2百万米ドル（2018年：1.4百万米ドル）であった。

グループ会社に支払われた割戻手数料

当社は、その裁量により、運用するファンドに申込者を紹介するグループ会社および特定の認可された第三者に対して割戻手数料を支払う。割戻手数料は2つのカテゴリーに分類され、第一に販売手数料（該当する場合）の一部、第二に受益証券発行により払い込まれ引き続きかかる受益証券に関連している資金の純資産価額に基づく継続的付随手数料である。手数料は発生主義で計上され、期末時点の支払手数料は注記16に詳述される。

投資顧問報酬

当社は、運用を委任する場合、HSBCグループの兄弟会社および外部の運用会社に投資顧問報酬を支払う。投資顧問報酬は、発生主義で計上される。

ファンドの成功報酬

投資先ファンドとの様々な運用契約に基づき、当社は、成功報酬を受領する権利を有することがある。当社は、当該成功報酬を、関連会社および投資顧問会社に適宜分配することができる。成功報酬は、成功報酬を受領する権利が確定した時点で認識される。

顧客が対価を支払う前または支払期日が到来する前にサービスが顧客に移転された場合、これらの金額は注記14の未収収益に含まれる。当社が、提供されたサービスおよび提供された履行義務の対価を受け取る無条件の権利を有する場合、これらの金額は注記11の売掛債権に含まれる。

4．その他の営業（費用）／収益

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
その他の営業収益	60	238
為替差損	(125)	(364)
12月31日終了年度	(65)	(126)

5．従業員給与および給付

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
従業員給与合計		
従業員給与および給付	1,723	1,100

当社のために役務を提供するすべてのスタッフは、HSBCバンク・ピーエルシー ガーンジー支店（以下「GPB」という。）に雇用されている。GPBは、当社の運営のために使用されているスタッフについて、月次ベースで当社に請求を行う。2019年12月31日終了年度に、GPBは、給与および給付について、合計1,720,656米ドル（2018年：1,098,183米ドル）を当社に請求した。

期中における当社の平均雇用人員数

	2019年 名	2018年 名
オペレーションおよびサポート	13	13
本社事務管理	2	2
12月31日終了年度	15	15

6．監査報酬

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
法定監査に対する監査報酬		
－ 当期に関する報酬	69	67
12月31日終了年度	69	67

7. 税金費用

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
当期税金		
ガーンジー法人税		
－ 当期分	2	21
12月31日終了年度	2	21

2012年12月13日付の2012年法人所得税（ゼロ10）（企業中間税率）（改訂）（ガーンジー）規則の制定を受け、2013年1月1日より、特定の規制されたフィデューシャリー業務から発生する当社の収益（控除可能費用差引後）は、10%の企業中間税率で課税される（当期中に受領したフィデューシャリー報酬は注記3に記載される。）。その後、2015年7月29日に、2015年法人所得税（ゼロ10）（企業中間税率）（改訂）（ガーンジー）規則（「本改訂」）が可決され、2015年1月1日から施行された。課税対象の事業の範囲は、10%の企業中間税率に服し、規制対象投資事業の管理業務による収益を含むよう広げられた。本改訂のセクション2Eは、無関係の第三者による規制対象投資事業の管理サービスの提供のみ含んでいるため、取締役会は、規制対象投資事業の管理業務による既存の収益は範囲外であると判断した。当社の残りの収益は、0%の企業標準税率で課税される。当社のフィデューシャリー業務に対する税金費用は1,950米ドル（2018年：21,060米ドル）であった。

当社に適用されるガーンジーの実効法人税率は0.04%（2018年：0.440%）であった。

税金の調整

損益計算書に計上される税金は、すべての利益がガーンジーの法人税率で課税された場合に適用される税金費用と相違するものではない。

8. 配当金

	2019年		2018年	
普通株式について宣言された配当	1株当たり 米ドル	千米ドル	1株当たり 米ドル	千米ドル
当期に関する最終・中間配当金	-	-	-	-

2019年12月31日終了年度において、普通株式資本に係る2019年度の配当金として、合計0百万米ドル（2018年：0百万米ドル）が支払われた。

9. 現金および現金等価物

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
他のグループ会社の勘定で保有している金額	19,531	17,192

他のグループ会社の勘定で保有している金額は、無担保であり、要求払いで返済される。

10．純キャッシュ・フローに対する税引前利益の調整

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
税引前利益	4,474	4,822
損益に含まれる非現金項目		
為替換算調整勘定	(19)	18
	(19)	18
営業資産の変動		
前払金および未収収益の変動	(9,626)	7,283
売掛金およびその他の債権の変動	5,785	(10,722)
	(3,841)	(3,439)
営業負債の変動		
買掛金およびその他の債務の変動	(4,463)	9,097
未払金およびその他の債務の変動	6,171	(9,861)
	1,708	(764)
当期支払税額	(2)	(21)
営業活動から生じた純キャッシュ・フロー	2,320	616

11．売掛金およびその他の債権

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
他のグループ会社に対する債権	1,242	1,661
売掛金	6,848	12,146
引当金繰入前の売掛金およびその他の債権	8,090	13,807
引当金	(579)	(511)
12月31日現在	7,511	13,296

他のグループ会社に対する債権は、無担保であり、要求払いで返済される。

12．子会社に対する投資

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
子会社に対する投資	0.001	0.001

子会社の名称	設立国	株主資本 持分(%)	株式クラス	株数
2019年				
HSBC（ガーンジー）ジーピー・ピー シーシー・リミテッド ¹	ガーンジー	100	普通株式 1米ドル	1
2018年				
HSBC（ガーンジー）ジーピー・ピー シーシー・リミテッド ¹	ガーンジー	100	普通株式 1米ドル	1

1 住所：GY1 1WA、ガーンジー、セント・ピーター・ポート、セント・ジュリアンズ・アベニュー、アーノルド・ハウス

子会社は、ガーンジー・リミテッド・パートナーシップスのジェネラル・パートナーとして行為する。

13．有形固定資産

	設備、備品および付属品	
	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
原価		
1月1日	1,190	1,190
12月31日現在	1,190	1,190
減価償却費累計額		
1月1日	1,190	1,190
当期減価償却費	-	-
12月31日現在	1,190	1,190
正味帳簿価額		
1月1日	-	-
12月31日現在	-	-

14．前払金および未収収益

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
ヘッジファンドの管理報酬	-	105
プライベート・エクイティの管理報酬	10,102	5,098
不動産の管理報酬	3,873	2,580
成功報酬	4,315	881
12月31日現在	18,290	8,664

15．買掛金およびその他の債務

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
他のグループ会社に対する債務	10,605	4,434

他のグループ会社に対する債務は、無担保、無利息であり、返済期日が定められていない。

16．未払金およびその他の金融負債

	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
未払金	1,241	1,735
他のグループ会社に対する債務	11,403	14,623
その他の債務	1,049	1,798

12月31日現在

13,693

18,156

他のグループ会社に対する債務は、無担保、無利息であり、要求払いで返済される。

17．金融資産および金融負債の相殺

2019年12月31日現在、執行可能な相殺契約の対象となる金額はなかった（2018年：なし）。

18．資本金

	2019年		2018年	
	株数	千米ドル	株数	千米ドル
発行済、割当済および全額払込済				
額面 1 ポンドの普通株式	100,000	158	100,000	158
1 月 1 日および12月31日現在	100,000	158	100,000	158

19．偶発債務、契約上の約定および保証

2019年12月31日現在、偶発債務または金融保証契約はなかった（2018年：なし）。

20．財務リスク管理

当社のすべての活動には、様々な程度で、リスクまたはリスクの組み合わせの分析、評価、受容および管理が含まれている。最も重要なリスクの種類には、信用リスク、流動性リスクおよび市場リスクからなる財務リスクが含まれる。財務リスクの管理ならびに収益性、キャッシュ・フローおよび資本資源の検討は、取締役による、継続企業としての当社の評価において重要な要素を構成する。

信用リスク管理

信用リスクは、当社の顧客または相手方が契約上の支払義務を履行しなかった場合の財務的損失のリスクをいう。当社は、HSBCグループの方針全体の枠組みの中で、与信承認、エクスポージャーの管理、事業への与信方針の指示、ならびにエクスポージャーの監視および報告を含む確立されたリスク管理プロセスを有する。

当社の経営陣は、その信用ポートフォリオの品質にかかる責任を負い、委任された承認権限および与信手続を含む与信プロセスに従う。その目的は、高品質リスク資産のポートフォリオを構築しながら是正措置を促進するために問題のあるエクスポージャーを特定することである。当社の信用リスクに関する格付制度およびプロセスは、より大きなリスク要因およびより高い損失の潜在的重大性を有するエクスポージャーを強調し差別化する。リスク集中のレベルを分析し評価するために、定期的な見直しがなされる。

リスクはHSBCグループ会社との取引から生じる。信用管理は、当社のリチャージ戦略の遵守によって行われている。当社はこの中で運営され、信用リスク・エクスポージャーは当社の上級管理職およびHSBCグループの財務執行委員会が見直し管理している。当社の最大信用エクスポージャーは、HSBCグループ会社および第三者に対する債権の帳簿価額に制限されている。残高は主にHSBCグループおよび第三者によるものであり、信用リスクは低い。

信用リスクは、HSBCの方針の全体的な枠組みの中で管理されており、信用承認、エクスポージャーの管理（資金難に陥った借り手に対するものを含む。）、事業部門への与信方針の指示、ならびに個別およびポートフォリオ単位の両方によるエクスポージャーの監視および報告を含むリスク管理プロセスが確立されている。取締役は、信用ポートフォリオの品質に責任を負い、質の高いリスクアセットを構築・維持することを目的とした、委託された承認権限および与信手続を含む信用プロセスに従う。

定期的なレビューが行われ、個別の産業部門および商品に対するリスクの集中を含め、リスクの集中水準が査定・評価されている。信用リスクは、個別の会社単位で管理されるのではなく、事業部門によりグループのレベルで管理されている。そのため、信用リスク・エクスポージャーについて定量的なデータを開示することは適切ではないと考えられる。

他のグループ会社が保有する現金に関連する当社の信用リスク・エクスポージャーは、HSBCホールディングス・ピーエルシーの完全子会社であるグループ会社に関するものであり、上記事業の一部である。これらのカウンターパーティには債務不履行の履歴はなく、支払期日が到来した時点で債務を履行することができている。これに基づき、当社は、支払期日が到来した金額は全額回収可能であると考える。

当社に重大なリスクの集中はない。

当社のリスク・エクスポージャーは、主に第三者に対する報酬債権および会社間の報酬債権から生じる。信用リスクの重要な評価基準は、報酬債権の時間毎の変化であり、以下に報告されるとおりである。

2019年12月31日現在	90日未満 支払期日 千米ドル	90日から1年 以内の支払期日 千米ドル	1年超の 支払期日 千米ドル	合計 千米ドル
現金および現金等価物	19,531	-	-	19,531
売掛金およびその他の債権	3,521	3,344	646	7,511
前払金および未収収益	17,900	362	28	18,290
エクスポージャー純額	40,952	3,706	674	45,332

2018年12月31日現在	90日未満 支払期日 千米ドル	90日から1年 以内の支払期日 千米ドル	1年超の 支払期日 千米ドル	合計 千米ドル
現金および現金等価物	17,192	-	-	17,192
売掛金およびその他の債権	8,834	4,765	(303)	13,296
前払金および未収収益	8,651	4	9	8,664
エクスポージャー純額	34,677	4,769	(294)	39,152

流動性リスク管理

流動性リスクとは、債務を履行するのに十分な財源がなく債務の履行が遅滞することまたは十分な財源はあるもののそれを過度な費用でしか調達できない場合をいう。このリスクは、キャッシュ・フローの時期の不一致によって生じる。

以下は、貸借対照表日現在の契約上の満期までの残存期間に基づく、さまざまな金融負債として支払われる割引前キャッシュ・フローの分析である。

	帳簿価格 千米ドル	契約上の キャッシュ・フロー 千米ドル	要求払い 千米ドル
買掛金およびその他の債務	10,605	10,605	10,605
未払金およびその他の債務	13,693	13,693	13,693
2019年12月31日現在	24,298	24,298	24,298
買掛金およびその他の債務	4,434	4,434	4,434
未払金およびその他の債務	18,156	18,156	18,156
2018年12月31日現在	22,590	22,590	22,590

市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替相場、ならびに株式価格および市況商品価格を含む市場要因の動向が、当社の収益またはポートフォリオの価値に影響を与えるリスクをいう。

当社の目的は、リスク選好度に添う市場プロファイルを維持しつつ、市場リスク・エクスポージャーを管理および統制することである。

当社は、リスク管理会議で承認され、当社の取締役会が採択したリスク限度を通して、市場リスクを管理している。独立したリスク部門は、日々、リスクの管理方針および測定手法を開発し、利用制限を評価している。

為替リスク

感応度分析

2019年12月31日現在、以下の通貨に対して米ドルが5%上昇した場合には、以下に示す金額分、利益が減少する。米ドルが以下の通貨に対して5%下落した場合には、以下に示す金額と同額であるが逆の影響を及ぼす。

	損益	
	2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
ユーロ	113	94
英ポンド	37	97
スイス・フラン	26	20
人民元	1	1
香港ドル	44	58
12月31日現在	221	270

為替リスク

当社は、米ドル以外の通貨建ての収益および現金残高に関して為替リスクにさらされている。当社のエクスポージャーは、米ドル以外の現金残高の水準を定期的に管理することによって許容水準を維持している。当社の貸借対照表には、異なる通貨建ての残高が含まれている。報告日の当社の貸借対照表の通貨の内訳は以下のとおりであった。

2019年12月31日現在	米ドル 千米ドル	英ポンド 千米ドル	ユーロ 千米ドル	その他 千米ドル	合計 千米ドル
資産合計	40,287	3,692	1,304	49	45,332
負債・資本合計	(42,185)	(2,399)	(748)	-	(45,332)
エクスポージャー純額	(1,897)	1,293	556	49	-

2018年12月31日現在	米ドル 千米ドル	英ポンド 千米ドル	ユーロ 千米ドル	その他 千米ドル	合計 千米ドル
資産合計	34,361	3,493	1,154	144	39,152
負債・資本合計	(35,656)	(2,847)	(649)	-	(39,152)
エクスポージャー純額	(1,295)	646	505	144	-

21. 財源要件

以下の表は、2010年免許業者（資本適正度）規則第2.2.2条の規定に基づき財源要件の計算を示している。

財源要件テスト

2019年 千米ドル	2018年 千米ドル
---------------	---------------

調整後の純資産、偶発債務およびリスク	29,609	26,068
監査済年次経費の25%または100,000英ポンド（132,210米ドル）のいずれか大きい額	(826)	(2,148)
純剰余金財源	28,783	23,920
純流動資産（グループ会社への貸付金控除後）	19,792	14,901
監査済年次経費の10%または10,000英ポンド（13,221米ドル）のいずれか大きい額	(331)	(859)
純剰余金流動資産	19,461	14,042

さらに、30万英ポンド（または総収入の3倍のいずれか大きい方）の最低専門職業賠償責任保険がなければならず、その超過額は総保険金額の20%を超えてはならない。

22. 関連当事者取引

当社の関連当事者には、親会社、兄弟会社、当社の従業員の退職給付制度、主要経営者、主要経営者の家族、および主要経営者またはその家族により支配され、またはその影響を強く受けている企業が含まれる。

(a) 取締役およびその他の主要経営者との取引

主要経営者とは、当社の活動の計画、指揮、統制の権限と責任を有する者で、当社の取締役会のメンバーを含む。

2019年12月31日に終了した事業年度に、主要経営者に対する貸付は行われなかった（2018年：なし）。当社と主要経営者の間には、当社の取締役に対する支払報酬以外に、IAS第24号「関連当事者についての開示」に基づいて開示される取引はなかった。

(b) その他の関連当事者との取引

以下の取引の詳細には、HSBCグローバル・アセット・マネジメント・リミテッドに対するまたはHSBCグローバル・アセット・マネジメント・リミテッドからの金額が含まれている。

	2019年		2018年	
	期中の最高残高 ¹	12月31日現在残高 ¹	期中の最高残高 ¹	12月31日現在残高 ¹
	千米ドル	千米ドル	千米ドル	千米ドル
資産	-	-	-	-
負債	-	-	-	-

¹ 期末残高および期中の最高残高の開示は、当該期中の取引を表す最も重要な情報とされている。

損益計算書	2019年	2018年
	千米ドル	千米ドル
株主への配当	-	-

以下の取引の詳細には、他のグループ会社に対するまたは他のグループ会社からの金額が含まれている。

2019年		2018年	
期中最高残高 ¹	12月31日現在残高 ¹	期中最高残高 ¹	12月31日現在残高 ¹
千米ドル	千米ドル	千米ドル	千米ドル

資産

現金および現金等価物	26,588	19,531	17,192	17,192
売掛金およびその他の債権	1,705	1,242	1,661	1,661

負債

未払金およびその他の債務	9,127	10,605	8,424	4,434
その他の債務	16,989	11,403	14,623	14,623

¹ 期末残高および期中の最高残高の開示は、当該期中の取引を表す最も重要な情報とされている。

損益計算書	2019年	2018年
	千米ドル	千米ドル
受取利息	64	418
受取報酬・手数料		
- ファンドの管理報酬および管理事務代行報酬	381	452
支払報酬・手数料		
- 手数料の割戻	17,281	16,477
支払報酬・手数料		
- 投資顧問報酬	21,666	19,399
支払報酬・手数料		
- ファンドの成功報酬	4,354	1,418
支払報酬・手数料		
- その他の費用	957	1,158
従業員給与および給付	1,723	1,098
その他の営業利益	60	120
一般管理費	994	893

上記の取引は、通常の事業過程において行われ、類似の立場の者（または、該当する場合、その他の従業員）との同等の取引と実質的に金利および担保を含む同じ条件で行われた。これらの取引は、通常の返済リスクを超えるリスクを伴うものではなく、またその他の好ましくない特徴を示すものではなかった。

23. 親会社

最終的な親会社および最終的な支配当事者は、HSBCホールディングス・ピーエルシーであり、これらの財務書類を連結する最大のグループ親会社である。HSBCバンク・ピーエルシーは、これらの財務書類を連結する最小のグループ親会社である。

当社は、2019年12月31日に終了した事業年度を通して、直接の親会社であるHSBCグローバル・アセット・マネジメント・リミテッドの完全子会社であった。当社は1986年9月25日にガーンジーにおいて設立された。すべての企業、最終的な支配当事者、親会社および直接的親会社は、イングランドおよびウェールズに登録されている。

HSBCグローバル・アセット・マネジメント・リミテッドおよびHSBCバンク・ピーエルシーの連結財務書類の謄本は、下記連絡先から取得できる。

HSBCバンク・ピーエルシー
 8 カナダ・スクエア
 ロンドン、E14 5HQ
 英国
www.hsbc.com

24. 貸借対照表の日付以後の後発事象

2020年初頭に発生して英国に拡大した新型コロナウイルス感染症の流行は、現在では世界的なパンデミックとなり、広範な市場と経済の混乱を引き起こしている。この混乱は、最近の世界的な株式市場の変動で明らかであるが、長期的な見通しは依然として不透明である。現時点では、不透明性を考慮すると、新型コロナウイルス感染症の影響を完全に予測または測定することはできない。新型コロナウイルス感染症の流行は、IAS第10号に基づき、調整を必要としない後発事象と考えられる。

[次へ](#)

HSBC Management (Guernsey) Limited

Balance sheet at 31 December 2019

	Notes	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Assets			
Cash and cash equivalents	9	19,531	17,182
Trade and other receivables	11	7,511	10,296
Prepayments and accrued income	14	18,290	8,664
Investments in subsidiaries	12	—	—
Property, plant and equipment	13	—	—
Total assets		45,332	29,162
Liabilities and equity			
Liabilities			
Trade and other payables	15	10,605	4,424
Accruals and other liabilities	16	13,693	16,166
Total liabilities		24,298	22,590
Equity			
Called up share capital	18	158	168
Retained earnings		20,876	16,404
Total equity		21,034	16,562
Total liabilities and equity		45,332	29,162

The accompanying notes on pages 13 to 23 form an integral part of these financial statements.

These financial statements on pages 9 to 23 were approved by the Board of Directors on 07 April 2020 and signed on its behalf by:



A C Corfield
Chairman



S J Rouxel
Director

HSBC Management (Guernsey) Limited

Financial statements

Income statement for the year ended 31 December 2019

	Notes	2019 US\$'000	2018 - Restated US\$'000
Interest income	2	64	418
Net interest income		64	418
Fee and commission income		56,576	51,522
Fee and commission expense		(49,039)	(42,724)
Net fee income	3	7,537	8,228
Other operating expense	4	(65)	(126)
Net operating income		7,536	8,520
Employee compensation and benefits	5	(1,723)	(1,100)
General and administrative expenses		(1,339)	(2,596)
Depreciation and impairment of property, plant and equipment	13	—	—
Total operating expenses		(3,062)	(3,696)
Profit before tax		4,474	4,822
Tax expense	7	(2)	(21)
Profit for the year		4,472	4,801

All operations are continuing. There has been no other comprehensive income or expense other than the profit for the year as shown above (2018: nil).

Comparative figures have been restated following a change in accounting policy as detailed in Note 1.1(h).

HSBC Management (Guernsey) Limited

Statement of cash flows for the year ended 31 December 2019

		2019 US\$'000	2018 US\$'000
Cash flows from operating activities			
Profit before tax		4,474	4,622
Adjustments for:			
Non-cash items included in profit before tax	30	(19)	16
Change in operating assets	30	(3,841)	(3,439)
Change in operating liabilities	30	1,708	(764)
Tax paid		(2)	(21)
Net cash generated from operating activities		2,320	616
Cash flows from financing activities			
Dividends paid		—	—
Net cash (used in)/generated from financing activities		—	—
Net increase in cash and cash equivalents		2,320	616
Cash and cash equivalents brought forward		17,192	16,604
Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents		19	(16)
Cash and cash equivalents carried forward	31	19,531	17,192

HSBC Management (Guernsey) Limited

Statement of changes in equity for the year ended 31 December 2019

	Called up share capital	Retained earnings	Total equity
	US\$'000	US\$'000	US\$'000
At 1 Jan 2019	158	16,404	16,562
Profit for the year	—	4,472	4,472
Total comprehensive income/(expense) for the year	—	4,472	4,472
Dividends to shareholders	—	—	—
At 31 Dec 2019	158	20,876	21,034
At 1 Jan 2018	168	11,603	11,761
Profit for the year	—	4,601	4,601
Total comprehensive income/(expense) for the year	—	4,601	4,601
Dividends to shareholders	—	—	—
At 31 Dec 2018	168	16,404	16,562

Equity is wholly attributable to equity shareholders of HSBC Management (Guernsey) Limited.

HSBC Management (Guernsey) Limited

Notes on the financial statements

1. Basis of preparation and significant accounting policies

The financial statements of the Entity have been prepared in accordance with the Guernsey Law as applicable to companies using IFRSs as adopted by the EU. The principal accounting policies applied in the preparation of these financial statements have been consistently applied to all of the years presented, unless otherwise stated.

1.1. Basis of preparation

(a) Compliance with International Financial Reporting Standards

The financial statements of the Entity have been prepared in accordance with IFRSs as issued by the International Accounting Standards Board ('IASB'), including interpretations issued by the IFRS Interpretations Committee, and as endorsed by the European Union ('EU').

At 31 December 2019, there were no unendorsed standards effective for the year ended 31 December 2019 affecting these financial statements, and the Entity's application of IFRSs results in no differences between IFRSs as issued by the IASB and IFRSs as endorsed by the EU.

Standards adopted during the year ended 31 December 2019

IFRS 16 'Leases'

IFRS 16 Leases became applicable on 1 January 2019. IFRS 16 results in lessees accounting for most leases within the scope of the standard in a manner similar to the way in which finance leases were previously accounted for under IAS 17 'Leases'. Lessees recognise a right of use ('ROU') asset and a corresponding financial liability on the balance sheet. The asset is amortised over the length of the lease, and the financial liability measured at amortised cost. Lessor accounting remains substantially the same as it was under IAS 17. At 1 January 2019, the entity does not hold any leases and therefore no significant impact is expected from this standard.

Amendment to IAS 12 'Income Taxes'

An amendment to IAS 12 was issued in December 2017 as part of the annual improvement cycle. The amendment clarifies that an Entity should recognise the tax consequences of dividends where the transactions or events that generated the distributable profits are recognized. This amendment was applied on 1 January 2019 and had no material impact. Comparatives have not been restated. As at 31 December 2019, the Entity does not hold any perpetual subordinated contingent convertible capital securities and therefore no impact is expected from this amendment.

(b) Future accounting developments

Minor amendments to IFRSs

The IASB published a number of minor amendments to IFRSs which are effective from 1 January 2020, some of which have been endorsed for use in the EU. The Entity expects they will have an insignificant effect, when adopted, on the financial statements of the Entity.

Major new IFRSs

IFRS 17 'Insurance Contracts'

IFRS 17 'Insurance Contracts' was issued in May 2017, and sets out the requirements that an entity should apply in accounting for insurance contracts it issues and reinsurance contracts it holds. IFRS 17 is currently effective from 1 January 2021. However, the IASB is considering delaying the mandatory implementation date by one year and may make additional changes to the standard. At 1 January 2019, the Entity does not hold any insurance contracts and therefore no significant impact is expected from this standard.

(c) Foreign currencies

The functional currency of the Entity is US dollars, which is also the presentation currency of the financial statements of the Entity.

Transactions in foreign currencies are recorded at the rate of exchange on the date of the transaction. Assets and liabilities denominated in foreign currencies are translated at the rate of exchange at the balance sheet date except non-monetary assets and liabilities measured at historical cost, which are translated using the rate of exchange at the initial transaction date. Exchange differences are included in other comprehensive income or in the income statement depending on where the gain or loss on the underlying item is recognised.

Unless otherwise specified, all US\$ symbols represent US dollars.

(d) Presentation of information

All amounts have been rounded to the nearest thousand unless otherwise stated.

Financial Statements Preparation

The financial statements present information about the Entity as an individual undertaking and not about its group. The Entity is not required to prepare consolidated financial statement by virtue of the exemption conferred by Section 244 (1) of the Guernsey Law and par.4(a) of IFRS 10 'Consolidated financial statements'.

HSBC Management (Guernsey) Limited

(e) Critical accounting estimates and judgements

The preparation of financial information requires the use of estimates about future conditions. In view of the inherent uncertainties and the high level of subjectivity involved in the recognition or measurement of items, highlighted in section (g) below, it is possible that the outcomes in the next financial year could differ from those on which management's estimates are based. This could result in materially different conclusions from those reached by management for the purposes of these financial statements. Management has not used any judgements in preparation of these financial statements.

Management's selection of the Entity's accounting policies which contain critical estimates reflects the materiality of the items to which the policies are applied and the high degree of estimation uncertainty involved.

(f) Going concern

The financial statements are prepared on a going concern basis, as the Directors are satisfied that the Entity has the resources to continue in business for the foreseeable future. In making this assessment, the Directors have considered a wide range of information relating to present and future conditions, including future projections of profitability, cash flows and capital resources.

(g) Use of estimates and assumption about future conditions

The preparation of financial information requires the use of estimates and assumptions about future conditions.

These estimates and assumptions required management to make judgements about the carrying value used in obtaining Net Asset Value ("NAV"), on which revenues are generated, are not readily available from sources other than the underlying fund administrator, due to the time lag between the financial statements being prepared and the release of the final NAV. These estimates and assumptions are based on historical experiences and other factors that are considered to be relevant. Actual results may differ from these estimates.

The Entity will continue to review whether these estimates that have been made represent an accurate representation of the financial information provided. Revisions to accounting estimates are recognised in the period in which the estimates are revised and in any future periods affected. In the opinion of management, all normal and recurring adjustments considered necessary for a fair presentation of the Entity's income statement, balance sheet and statement of cash flows in these financial statements have been made.

(h) Changes to accounting policy

The Entity has changed its accounting policy for classification of certain fund related service provider expenses to make the financial statements more reliable and relevant by adopting the policies of its ultimate parent HSBC Holdings plc and other HSBC group entities. Where the fund related service provider expenses are directly incremental to the generation of income, these expenses are now recognised within "Fee and commission expense" in the Income Statement. Previously these expenses were recognised within "General and administrative expenses". There was no impact to the Profit for the year or net asset position of the Entity.

In applying materiality to financial statement disclosures, we consider both the amount and nature of each item to assess whether a prior year restatement is required. The prior period financial statements items in the table below have been reclassified to conform to the current period presentation.

Comparative balances have been restated as follows:

Income Statement

	2018 Restated US\$'000	2019 US\$'000
Interest income	418	418
Interest expense	—	—
Net interest income	418	418
Fee and commission income	51,022	51,022
Fee and commission expense	(42,794)	(40,687)
Net fee income	8,228	10,435
Other operating expense	(126)	(126)
Net operating income	8,520	10,727
Employee compensation and benefits	(1,100)	(1,100)
General and administrative expense	(2,598)	(4,805)
Depreciation and impairment of property, plant and equipment	—	—
Total operating expenses	(3,698)	(5,905)
Profit before tax	4,822	4,822
Tax expense	(21)	(21)
Profit for the year	4,801	4,801

HSBC Management (Guernsey) Limited

1.2 Summary of significant accounting policies

(a) Investments in subsidiaries

The Entity classifies investments in entities which it controls as subsidiaries. Where the subsidiary, is governed by voting rights, HSBC Holdings Plc consolidates when the Entity holds, directly or indirectly, the necessary voting rights to pass resolutions by the governing body. In all other cases, the assessment of control is more complex and requires judgement of other factors, including having exposure to variability of returns, power to direct relevant activities and whether power is held as agent or principal.

The Entity's investments in subsidiaries are stated at cost less impairment losses.

(b) Employee compensation and benefits

Share-based payments

The Entity enters into both equity-settled and cash-settled share-based payment arrangements with its employees as compensation for the provision of their services.

The vesting period for these schemes may commence before the grant date if the employees have started to render services in respect of the award before the grant date. Expenses are recognised when the employee starts to render service to which the award relates.

Cancellations result from the failure to meet a non-vesting condition during the vesting period, and are treated as an acceleration of vesting recognised immediately in the income statement. Failure to meet a vesting condition by the employee is not treated as a cancellation, and the amount of expense recognised for the award is adjusted to reflect the number of awards expected to vest.

Post-employment benefit plans

The HSBC group operates a number of pension schemes including defined benefit, defined contribution, and post-employment benefit schemes.

Payments to defined contribution schemes are charged as an expense as the employees render service.

Defined benefit pension obligations are calculated using the projected unit credit method. The net charge to the income statement mainly comprises the service cost and the net interest on the net defined benefit asset or liability, and is presented in operating expenses.

Remeasurement of the net defined benefit asset or liability, which comprise actuarial gains and losses, return on plan assets excluding interest and the effect of the asset ceiling (if any, excluding interest), are recognised immediately in other comprehensive income. The net defined benefit asset or liability represents the present value of defined benefit obligations reduced by the fair value of plan assets, after applying the asset ceiling test, where the net defined benefit surplus is limited to the present value of available refunds and reductions in future contributions to the plan.

The cost of obligations arising from other post-employment plans is accounted for on the same basis as defined benefit pension plans.

(c) Tax

Income tax comprises current tax and deferred tax. Income tax is recognised in the income statement except to the extent that it relates to items recognised in other comprehensive income or directly in equity, in which case the tax is recognised in the same statement in which the related item appears.

Current tax is the tax expected to be payable on the taxable profit for the year and on any adjustment to tax payable in respect of previous years. The Entity provides for potential current tax liabilities that may arise on the basis of the amounts expected to be paid to the tax authorities.

Current tax is calculated based on tax rates and laws enacted, or substantively enacted, by the balance sheet date.

(d) Financial instruments measured at amortised cost

Trade and other receivables

Trade and other receivables are recognised initially at fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method, less impairment. Assets classified and measured at amortised cost are monitored for any expected credit loss using the simplified approach. A provision for impairment is established when there is objective evidence that the Entity will not be able to collect all amounts due according to the original terms of the receivables. The amount of the provision is the difference between the asset's carrying value and the present value of estimated future cash flows, discounted at the original effective interest rate. When a trade receivable is uncollectable, it is written off against trade receivables and the amount of the loss is recognised in the income statement. Subsequent recoveries of amounts previously written off are credited to the income statement.

Trade and other payables

Trade and other payables represent liabilities for goods and services provided to the Entity by other group companies prior to the end of the financial year, which are unpaid. The amounts are recognised initially at their fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method.

Accruals and other financial liabilities

The amounts are recognised initially at fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method.

(e) Called up share capital

Financial instruments issued are generally classified as equity when there is no contractual obligation to transfer cash or other financial assets. Incremental costs directly attributable to the issue of equity instruments are shown in equity as a deduction from the proceeds, net of tax.

HSBC Management (Guernsey) Limited**(f) Cash and cash equivalents**

Cash and cash equivalents include highly liquid investments that are readily convertible to known amounts of cash and which are subject to an insignificant risk of change in value. Such investments are normally those with less than three months' maturity from the date of acquisition.

(g) Property, plant and equipment

Equipment, fixtures and fittings (including equipment on operating leases where the Entity is the lessor) are stated at cost less impairment losses and depreciation over their useful lives, which are generally between 2 years and 5 years. Property, plant and equipment is subject to an impairment review if their carrying amount may not be recoverable.

The carrying amount of an item of property, plant and equipment shall be derecognised on disposal or when no future economic benefits are expected from its use or disposal.

(h) Operating income**Interest income and expense**

Interest income and expense for all financial instruments designated at fair value are recognized in 'Interest income' and 'Interest expense' in the income statement using the effective interest method.

The effective interest rate is the rate that exactly discounts estimated future cash receipts or payments through the expected life of the financial instrument or, where appropriate, a shorter period, to the net carrying amount of the financial asset or financial liability.

Interest on impaired financial assets is recognised using the rate of interest used to discount the future cash flows for the purpose of measuring the impairment loss.

Non-interest income and expense

Net fee income is earned from a diverse range of services provided by the Entity to its customers. This is recognised in the accounting period when the services are rendered at an amount that reflects the consideration to which the Entity expects to be entitled in exchange for fulfilling its performance obligations to customers. The principles applied to the revenue recognition criteria use the five step model in IFRS 15. Revenue is determined based on the transaction price negotiated with the customer. Investment management services are satisfied over time as the services are provided and are typically based upon a percentage of the value of the client's assets under management. Any fees collected in advance are deferred and recognised as income over the period in which services are rendered.

Performance fee revenues will fluctuate from period to period and may not correlate with general market changes, since most of the fees are driven by relative performance to the respective benchmark rather than by absolute performance. Performance fee revenues are generated on certain management contracts when performance hurdles are achieved. Such fee revenues are recorded in operating revenues when the contractual performance criteria have been met and when it is probable that a significant reversal of revenue recognised will not occur in future reporting periods. Given the unique nature of each fee arrangement, performance fee contracts are evaluated on an individual basis to determine the timing of revenue recognition. Performance fees may arise from investment management activities that were initially undertaken in prior reporting periods.

It is common for the Entity to utilise certain HSBC affiliated entities to fulfil certain performance obligations in its revenue agreements. Generally, the Entity is deemed to be the principal in these arrangements, because the Entity controls the services before they are transferred to customers. Such control is evidenced by the Entity's primary responsibility to customers, the ability to negotiate the affiliate price and select and direct affiliate service providers, or a combination of these factors. Therefore, management fee revenues and the related affiliate distribution, service and advisory expenses are reported on a gross basis as the services are provided.

Fee expenses paid for the distribution and provision of services is recognised as expense as the services are provided.

Dividend income

Dividend income is recognised when the right to receive a payment is established. This is usually the date when the shareholders approve the dividend for unlisted equity securities.

Other operating income is earned from a diverse range of services provided by the Entity to its customers.

(i) Offsetting of financial assets and financial liabilities

Financial assets and financial liabilities are offset and the net amount is reported in the balance sheet when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and there is an intention to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously.

2. Net interest income

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Interest income		
Interest income on financial instruments	64	418

HSBC Management (Guernsey) Limited

3. Net fee income

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Fund management, administration fees and trustee fees	51,736	48,808
Fund performance fees	4,840	1,848
Placement fees	—	668
Total fee and commission income	56,576	51,022
Return commissions paid to group undertakings	17,281	16,477
Return commissions paid to third parties	806	1,004
Investment advisory fees	22,949	21,063
Fund performance fees	4,354	1,418
Fund management, administration fees and trustee fees	3,649	2,842
Total fee and commission expenses	48,039	42,794
Total Net fee income	7,537	8,228

Fund management and trustee fees

The Entity receives management, administration and trustee fees, normally based on a percentage of the underlying Net Asset Value ("NAV") or total commitments of the respective funds. Management, administration and trustee fees are recognised on an accruals basis. The management, administration and trustee fees receivable at the year-end detailed in Note 14. Fiduciary income from the Entity's regulated fiduciary activities amount to \$1.2 million (2018: \$1.4 million).

Return commissions paid to group undertakings

The Entity pays, at its discretion, return commissions to group undertakings and certain approved third parties who introduce subscribers to funds under management. Return commissions fall into two categories: First a portion of the Placement fee (where applicable) and second as ongoing trailer commission based on the NAV of monies introduced by units and which remain associated with the particular unit. Commissions are accounted for on an accruals basis and the commissions payable at the year-end are detailed in Note 16.

Investment advisory fees

The Entity pays investment advisory fees to fellow subsidiary of HSBC Group and third party managers where management has been delegated. Investment advisory fees are accounted for on an accruals basis.

Fund performance fees

Under the various management agreements with the underlying funds, the Entity may be entitled to a performance fee. The Entity has the ability to share any such Performance fees with associates and investment advisers as appropriate. Performance fees are recognised when the right to receive the performance fee income is established.

Where a service is transferred to the customer before the customer pays consideration, or before payment is due, these amounts are included as accrued income in Note 14. Where the company has an unconditional right to consideration for the services supplied and performance obligations delivered, these amounts are included as trade receivables in Note 11.

4. Other operating (expense)/income

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Other operating income	60	236
Foreign exchange loss	(125)	(364)
Year ended 31 Dec	(65)	(128)

5. Employee compensation and benefits

Total employee compensation

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Employee compensation and benefits	1,723	1,100

All staff acting on behalf of the Entity are paid by HSBC Bank Plc Guernsey Branch (GPB). On a monthly basis, GPB invoices the Entity for staff utilised in the Entity's operations. For the year ended 31 December 2019, GPB billed the Entity a total of \$1,720,656 (2018: \$1,098,183) for salaries and benefits.

Average number of persons employed by the Entity during the year

	2019 No.	2018 No.
Operations and Support	13	13
Head Office Administration	2	2
Year ended 31 Dec	15	15

HSBC Management (Guernsey) Limited

6. Auditors' remuneration

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Audit fees for statutory audit		
- Fees relating to current year	69	67
Year ended 31 Dec	69	67

7. Tax expense

Tax expense

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Current tax		
Guernsey Corporation tax		
- For current year	2	21
Year ended 31 Dec	2	21

Following the passing of the Income tax (Zero 10) (Company intermediate Rate) (Amendment)(Guernsey) Ordinance 2012 on 13 December 2012, with effect from 1 January 2013 the Entity's income arising, net of deductible expenses, from specific regulated fiduciary business is taxed at the Entity intermediate rate of 10% (Note 3 shows the fiduciary income earned in the year). Subsequent on 29 July 2015, the income tax (Zero 10) (Company Intermediate Rate) (Amendment) (Guernsey) Ordinance 2015 (the 'Amendment') was passed, effective from 1 January 2015. The scope of taxable business activities, subject to the Entity intermediate rate of 10%, was extended to include income from the administration of controlled investments. The Board of Directors considered the existing revenue from the administration of controlled investments to be out of scope as the Amendment, section 2E, included only provision of administration services to controlled investments by unconnected third parties. The remainder of the Entity's income is taxed at the company standard rate of 0%. The Entity has \$1,950 expenses in relation to the taxation on its fiduciary business (2018: \$21,060).

The effective Guernsey corporation tax rate applying to the Entity was 0.04% (2018: 0.440%).

Tax reconciliation

The tax charged to the Income Statement does not differ to the tax expense that would apply if all profits had been taxed at the Guernsey Corporate tax rate.

8. Dividends

	2019 \$ per share	2019 US\$'000	2018 \$ per share	2018 US\$'000
Dividends declared on ordinary shares				
Final and interim dividend in respect of the current year	—	—	—	—

A total dividend for 2019 of \$0 million (2018: \$0 million) was paid on the ordinary share capital during the year ended 31 December 2019.

9. Cash and cash equivalents

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Amounts held with other group undertakings	19,531	17,192

Amounts held with other group undertakings are unsecured and repayable on demand.

10. Reconciliation of profit before tax to Net cash flow

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Profit before tax	4,474	4,622
Non-cash item included in profit and loss		
Elimination for exchange differences	(19)	18
	(19)	18
Change in operating assets		
Change in prepayment and accrued income	(9,626)	7,263
Change in trade and other receivables	5,785	(10,722)
	(3,841)	(3,459)
Change in operating liabilities		
Change in accruals and other liabilities	(4,463)	9,097
Change in trade and other payables	6,171	(9,661)
	1,708	(764)
Tax paid for the year	(2)	(21)
Net cash flow generated from operating activities	2,320	616

HSBC Management (Guernsey) Limited

11. Trade and other receivables

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Amounts due from other group undertakings	1,242	1,861
Trade receivables	6,848	12,146
Trade and other receivables prior to provision	8,090	13,807
Provision	(579)	(511)
At 31 Dec	7,511	13,296

Amounts due from other group undertakings are unsecured and repayable on demand.

12. Investments in subsidiaries

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Investment in subsidiaries	0.001	0.001

	Country of Incorporation	Interest in Equity Capital (%)	share Class	No. of shares
2019				
HSBC (Guernsey) GP PCC Limited ¹	Guernsey	100	Ordinary \$1	1
2018				
HSBC (Guernsey) GP PCC Limited ¹	Guernsey	100	Ordinary \$1	1

1. Address: Arnold House, St Julian's Avenue, St Peter Port, Guernsey, GY1 1WA.

The subsidiary acts as a General Partner for Guernsey Limited Partnerships.

13. Property, plant and equipment

	Equipment, Furniture and fittings	
	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Cost		
At 1 January	1,190	1,190
As at 31 December	1,190	1,190
Accumulated depreciation		
At 1 January	1,190	1,190
Depreciation charge for the year	—	—
As at 31 December	1,190	1,190
Net book value		
At 1 January	—	—
As at 31 December	—	—

14. Prepayments and accrued income

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Hedge Funds Management Fees	—	106
Private Equity Management Fees	10,102	6,086
Real Estate Management Fees	3,873	2,680
Performance fees	4,315	861
At 31 Dec	18,290	8,664

15. Trade and other payables

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Amounts due to other group undertakings	10,605	4,434

Amounts due to other group undertakings are unsecured, interest free and have no fixed date of repayments.

HSBC Management (Guernsey) Limited

16. Accruals and other financial liabilities

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Accruals	1,241	1,735
Amounts owed to other group undertakings	11,403	14,623
Other liabilities	1,049	1,736
At 31 Dec	13,693	18,166

Amounts due to other group undertakings are unsecured, non-interest bearing and repayable on demand.

17. Offsetting of financial assets and financial liabilities

As at 31 December 2019, there were no amounts subject to enforceable netting arrangements (2018: Nil).

18. Called up share capital

	2019		2018	
	Number	US\$'000	Number	US\$'000
Issued, allotted and fully paid up				
Ordinary shares of £1 each	100,000	158	100,000	168
As at 1 January and 31 December	100,000	158	100,000	168

19. Contingent liabilities, contractual commitments and guarantees

There were no contingent liabilities or financial guarantee contracts as at 31 December 2019 (2018: nil).

20. Management of financial risk

All of the Entity's activities involve to varying degrees, the analysis, evaluation, acceptance and management of risks or combination of risks. The most important types of risk include financial risk, which comprises credit risk, liquidity risk and market risk. The management of financial risk and consideration of profitability, cash flows and capital resources form a key element in the Directors' assessment of the Entity as a going concern.

Credit risk management

Credit risk is the risk of financial loss if a customer or counterparty of the Entity fails to meet a payment obligation under a contract.

Within the overall framework of the HSBC Group policy, the Entity has an established risk management process encompassing credit approvals, the control of exposures, credit policy direction to the business, and the monitoring and reporting of exposures.

The management of the Entity is responsible for the quality of its credit portfolios and follows a credit process involving delegated approval authorities and credit procedures, the objective of which is to identify problem exposures in order to accelerate remedial action while building a portfolio of high quality risk assets. The Entity's credit risk rating systems and processes differentiate exposures in order to highlight those with greater risk factors and higher potential severity of loss. Regular reviews are undertaken to assess and evaluate levels of risk concentration.

The risk arises from transactions with HSBC undertakings. The management of credit is undertaken in compliance with the Entity recharge strategy. The Entity operates within this and the credit risk exposures are reviewed and managed by the senior management of the Entity and the HSBC Group's Finance Exco. The maximum credit exposure of the Entity is limited to the carrying value of the dues from an HSBC Group company and third party. Balances are primarily with the HSBC Group and third party and have low credit risk.

Credit risk is managed within the overall framework of HSBC policy, with an established risk management process encompassing credit approvals, the control of exposures (including those to borrowers in financial difficulty), credit policy direction to business units and the monitoring and reporting of exposures both on an individual and portfolio basis. The Directors are responsible for the quality of credit portfolios and follow a credit process involving delegated approval authorities and credit procedures, the objective of which is to build and maintain risk assets of high quality.

Regular reviews are undertaken to assess and evaluate levels of risk concentration, including those to individual industry sectors and products. Credit risk is managed at a group level by business sector, rather than in respect of individual undertakings and it is therefore not considered appropriate to disclose quantitative data about exposure to that risk.

The Entity's exposure to credit risk in relation to cash held with other group entities relates to group undertakings that are wholly-owned subsidiaries of HSBC Holdings plc, and are part of the Business described above. Such counterparties have no history of default and have been able to meet their liabilities as they fall due. On this basis the Entity considers the amounts due to be fully recoverable.

There are no significant concentrations of risk in the Entity.

HSBC Management (Guernsey) Limited

The Entity's exposure to risk arises mainly from third party and intercompany fee receivables. An important measure of credit risk is in the ageing of fees receivable as reported below:

	Due within 90 days	Due 90days - 1 year	Due over 1 year	Total
At 31 Dec 2019	US\$'000	US\$'000	US\$'000	US\$'000
Cash and cash equivalents	19,531	—	—	19,531
Trade and other receivables	3,521	3,344	646	7,511
Prepayments and accrued income	17,900	362	28	18,290
Net exposure	40,952	3,706	674	45,332

	Due within 90 days	Due 90days - 1 year	Due over 1 year	Total
At 31 Dec 2018	US\$'000	US\$'000	US\$'000	US\$'000
Cash and cash equivalents	17,192	—	—	17,192
Trade and other receivables	8,834	4,785	(303)	13,296
Prepayments and accrued income	8,061	4	9	8,864
Net exposure	34,077	4,769	(294)	39,152

Liquidity risk management

Liquidity risk is the risk that the Entity does not have sufficient financial resources to meet obligations as they fall due or will have access to such resources only at an excessive cost. The risk arises from mismatches in the timing of cash flows.

The following is an analysis of undiscounted cash flows payable under various financial liabilities by remaining contractual maturities at the balance sheet date:

	Carrying value	Contractual cash flows	On Demand
	US\$'000	US\$'000	US\$'000
Trade and other payables	10,605	10,605	10,605
Accruals, deferred income and other liabilities	13,693	13,693	13,693
At 31 Dec 2019	24,298	24,298	24,298

	Carrying value	Contractual cash flows	On Demand
	US\$'000	US\$'000	US\$'000
Trade and other payables	4,434	4,434	4,434
Accruals, deferred income and other liabilities	18,160	18,160	18,160
At 31 Dec 2018	22,590	22,590	22,590

Market risk management

Market risk is the risk that movements in market factors including interest rates, foreign exchange rates or equity and commodity prices will impact the Entity's income or the value of its portfolios.

The Entity's objective is to manage and control market rate exposures while maintaining a market profile consistent with its risk appetite.

The Entity manages market risk through risk limits approved at the Risk Management Meeting and adopted by the Entity's Board. An independent risk unit develops risk management policies and measurement techniques, and reviews limit utilisation on a daily basis.

Foreign exchange risk

Currency sensitivity

A 5 % strengthening of the US Dollar against the following currencies as at 31 December 2019 would have reduced profits by the amounts shown below. A 5 % weakening would have had the equal but opposite effects to the amounts shown below:

	Profit or Loss	
	2019	2018
	US\$'000	US\$'000
Euro	113	94
British Pound	37	37
Swiss franc	26	20
Chinese Yen	1	1
Hong Kong Dollars	44	68
At 31 Dec	221	270

HSBC Management (Guernsey) Limited**Foreign exchange risk**

The Entity is exposed to currency risk in respect of income and cash balances denominated in a currency other than US Dollar. The Entity's exposure is kept to an acceptable level by managing the level of non-US Dollar cash balances on a regular basis. The Entity's balance sheet comprises balances held in different currencies. At the reporting date the currency profile of the Entity balance sheet was:

	US dollars US\$'000	Sterling US\$'000	Euro US\$'000	Other US\$'000	Total US\$'000
At 31 Dec 2019					
Total assets	40,287	3,692	1,304	49	45,332
Total liabilities and equity	(42,185)	(2,399)	(740)	—	(45,332)
Net exposure	(1,897)	1,293	566	49	—
At 31 Dec 2018					
Total assets	34,561	3,433	1,164	144	39,162
Total liabilities and equity	(36,666)	(2,847)	(849)	—	(39,162)
Net exposure	(1,295)	646	605	144	—

21. Financial resources requirement

The table below sets out the calculation of financial resource requirements pursuant to the provisions under Rule 2.2.2 of the Licensees (Capital Adequacy) Rules 2010:

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Financial resource requirement test:		
Net assets after adjustments, contingent liabilities and risks	29,609	28,068
Greater of 25% Annual Audited Expenditure and £100,000 (US\$ 152,210)	(826)	(2,148)
Net Surplus Financial Resources	28,783	25,920
Net current assets, less loan to group company	19,792	14,301
Greater of 10% Annual Audited Expenditure and £10,000 (US\$ 13,221)	(331)	(659)
Net Surplus Liquidity	19,461	14,042

In addition, there must be a minimum professional indemnity insurance cover of £300,000 (or three times total revenue, whichever is greater), the excess of which must not exceed 20% of the total insured.

22. Related party transactions

The Entity's related parties include the parent, fellow subsidiaries, post-employment benefit plans for the Entity's employees, Key Management Personnel, close family members of Key Management Personnel and entities which are controlled or significantly influenced by Key Management Personnel or their close family members.

(a) Transactions with Directors and other Key Management Personnel

Key Management Personnel are defined as those persons having authority and responsibility for planning, directing and controlling the activities of the Entity and includes members of the Board of Directors.

No loans were made to Key Management Personnel for the year ended 31 December 2019 (2018: None). There are no transactions, other than fees paid to directors of the Entity, between the Entity and Key Management Personnel, which fall to be disclosed under IAS 24 "Related Party Disclosures" between the Entity and the Key Management Personnel.

(b) Transactions with other related parties

Transactions details below include amounts due to/from HSBC Global Asset Management Limited.

	2019		2018	
	Highest balance during the year ¹	Balance at 31 December	Highest balance during the year ¹	Balance at 31 December
	US\$'000	US\$'000	US\$'000	US\$'000
Assets	—	—	—	—
Liabilities	—	—	—	—

¹ The disclosure of the highest balance and the highest balance during the year is considered the most meaningful information to represent transactions during the year.

	2019 US\$'000	2018 US\$'000
Income statement		
Dividend to shareholder	—	—

HSBC Management (Guernsey) Limited

Transactions details below include amounts due to/from other group undertakings.

	2019		2018	
	Highest balance during the year ¹	Balance at 31 December	Highest balance during the year ¹	Balance at 31 December
	US\$'000	US\$'000	US\$'000	US\$'000
Assets				
Cash and cash equivalents	26,588	19,531	17,192	17,192
Trade and other receivables	1,705	1,242	1,661	1,661
Liabilities				
Trade and other payables	9,127	10,605	8,424	4,434
Other liabilities	16,989	11,403	14,623	14,623

¹ The disclosure of the highest balance and the highest balance during the year is considered the most meaningful information to represent transactions during the year.

	2019	2018
	US\$'000	US\$'000
Income statement		
Interest income	64	416
Fee and commission income - Fund management and administration fees	381	462
Fee and commission expense - Return commissions	17,281	16,477
Fee and commission expense - Investment advisory fees	21,666	18,399
Fee and commission expense - Fund performance fees	4,354	1,418
Fee and commission expense - Other fees	957	1,168
Employee compensation and benefits	1,723	1,096
Other operating income	60	120
General and administrative expenses	994	683

The above transactions were made in the ordinary course of business and on substantially the same terms, including interest rate and security, as for comparable transactions with persons of a similar standing or, where applicable, with other employees. The transactions did not involve more than the normal risk of repayment or present other unfavourable features.

23. Parent undertakings

The ultimate parent undertaking and ultimate controlling party is HSBC Holdings plc which is the parent undertaking of the largest group to consolidate these financial statements. HSBC Bank plc is the parent undertaking of the smallest group to consolidate these financial statements.

The Entity is a wholly owned subsidiary of its immediate parent undertaking HSBC Global Asset Management Limited and has been so throughout the year ended 31 December 2019. The Entity was incorporated in Guernsey on 25 September 1996. All companies, ultimate controlling party, parent undertaking and immediate parent undertaking, are registered in England and Wales.

Copies of the HSBC Global Asset Management Limited and HSBC Bank Plc consolidated Financial Statements can be obtained from:

HSBC Bank plc
8 Canada Square
London E14 5HQ
United Kingdom
www.hsbc.com

24. Events after the balance sheet date

COVID-19 outbreak which emerged and spread to the UK in early 2020, has now become a global pandemic which has caused widespread market and economic disruption. The disruption has been evident in the recent global stock market fluctuations, however the long term outlook remains uncertain. At the present time, given the uncertainty, the full impact of the COVID-19 cannot be predicted or measured. The COVID-19 outbreak is considered to be a non-adjusting post balance sheet event as per IAS 10.

HSBCマネジメント（ガーンジー）リミテッドの 株主への独立監査人報告書

財務書類の監査に関する報告

我々の意見

我々は、財務書類が、欧州連合が採用する国際財務報告基準に準拠して、2019年12月31日現在のHSBCマネジメント（ガーンジー）リミテッド（以下「当社」という。）の財政状態およびキャッシュ・フローならびに同日に終了した年度における財務実績について真実かつ公正な概観を与えており、2008年ガーンジー会社法、2000年ガーンジー管区フィデューシャリー、アドミニストレーション・ビジネスおよびカンパニー・ディレクター等法の規則ならびに1987年ガーンジー管区投資家保護法の規定に従って適正に作成されているものと認める。

我々が監査したもの

当社の財務書類は、以下の書類によって構成される。

- 2019年12月31日現在の貸借対照表
- 同日に終了した年度の損益計算書
- 同日に終了した年度の持分変動計算書
- 同日に終了した年度のキャッシュ・フロー計算書
- 重要な会計方針の概要を含む財務書類の注記

意見の根拠

我々は、国際監査基準（ISA）に従って監査を行った。これらの基準に基づく我々の責任の詳細を本報告書の「財務書類の監査についての監査人の責任」に記載する。

我々は、我々が入手した監査証拠が、我々の監査意見の基礎を提供するのに十分かつ適切であると判断している。

独立性

我々は、国際会計士倫理基準審議会（IESBA）の職業会計士倫理規程およびSECの独立性ルールに従って当社から独立している。我々は、IESBAの職業会計士倫理規程に従ってその他の倫理的責任を果たしている。

その他の情報

取締役は、その他の情報について責任を負う。その他の情報は、年次報告書に含まれるすべての情報および財務書類によって構成されるが、財務書類およびそれに関する我々の監査報告書は含まない。

我々の財務書類についての意見は、本報告書に明示的に定める場合を除き、その他の情報には及ばず、いかなる形態の確信の結論も表明しない。

さらに、我々の財務書類の監査に関連して、上記のその他の情報を確認することにより、その他の情報が財務書類または我々が監査において取得した情報と著しく矛盾するかまたはその他の情報に重大な虚偽記載が見られるかについて確認することは我々の責務である。実施された確認作業に基づき、その他の情報に虚偽記載があると判断した場合には、我々はこれを報告する義務がある。これにつき、我々から報告する事項はない。

財務書類に対する取締役の責任

取締役は、欧州連合が採用する国際財務報告基準およびガーンジー法の要件に準拠して、真実かつ公正な概観を与える財務書類を作成し、また不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成に必要であると、取締役が判断する内部統制について責任を負う。

財務書類の作成に当たり、取締役は、当社を清算もしくは運営を停止しようとする場合またはそうする以外に現実的な代替案がない場合を除き、当社の継続企業としての存続能力を評価し、該当する場合には継続企業の前提に関する事項を開示し、継続企業の会計ベースを使用する責任を負う。

財務書類の監査についての監査人の責任

我々の目的は、財務書類全体に、不正によるか誤謬によるかを問わず、重要な虚偽記載がないかどうかについて合理的な確証を得て、我々の意見を含む監査報告書を発行することである。合理的な確証は高度な確証であるが、国際監査基準に従って行われた監査によって、重大な虚偽記載が存在する場合には必ずこれを特定できることまで保証するものではない。虚偽記載は、不正または誤謬によって発生することがあり、個別的にまたは総体的に見て、財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に予想される場合には重大な虚偽記載とみなされる。

国際監査基準に基づく監査の一環として、我々は、一連の監査の過程で、専門家としての判断を下し、職業的懐疑心を維持した。我々はまた、以下の事項を行う。

不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類の重大な虚偽記載のリスクの特定および分析、それらのリスクに対応する監査手続の立案および実施、ならびに我々の監査意見の基礎を提供するのに十分かつ適切である監査証拠の取得。不正による重大な虚偽記載を特定できないリスクは、不正が共謀、偽造、意図的な省略、不当表示もしくは内部統制の無視が関係している場合があるため、誤謬によって生じた虚偽記載を特定できないリスクより大きい。

状況に適合する監査手続を立案するため、監査に関する内部統制の把握。ただし、これは当社の内部統制の有効性について意見を表明するものではない。

取締役により採用された会計方針の適切性ならびに行われた会計上の見積りおよび関連する開示の合理性についての評価。

取締役が継続企業の会計ベースを使用することの適切性および入手した監査証拠に基づき当社の継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事由または状況について、重大な不確実性が存在するかについての判断。我々が重大な不確実性が存在すると判断した場合、我々は、監査報告書において、財務書類における関連する開示情報に注意を払い、当該開示情報が不十分な場合は、我々の意見を改めることを要する。我々の結論は、監査報告書の日付までに取得した監査証拠に基づくものである。ただし、将来の出来事または状況によっては、当社が継続企業として存続することができない可能性がある。

開示情報を含む財務書類の全体の表示、構成および内容の評価ならびに財務書類において対象取引および出来事の表示が公正表示されているかの評価。

我々は、監査の過程で特定した内部統制の重大な不備を含む監査の予定された範囲および時期ならびに重大な指摘事項について、ガバナンス責任者と意思疎通を図る。

本報告書の使用

意見を含む本独立監査人報告書は、2008年ガーンジー会社法第262条に従い、株主のためにのみ作成されており、その他の目的を有するものではない。我々が事前の同意書面により明示的に合意する場合を除き、我々は、本意見を表明するにあたり、その他いかなる目的においてもまたは本報告書を提示されたもしくは本報告書を入手したその他いかなる者に対しても責任を負うものではなく、引き受けるものでもない。

その他の法規制上の要件に関する報告

我々は、以下のいずれかに該当すると考えた場合、2008年ガーンジー会社法により報告を要求される。

- 監査のために必要と考えるすべての情報および説明を受けていない
- 適切な会計記録が保持されていない、または
- 財務書類が会計記録と整合していない。

我々がこの責任に起因して報告をすべき例外的事象はない。

さらに我々は、財源計算書を検討した。我々の意見では、2010年免許業者（資本適正度）規則第2.2.2条に規定される財源要件を満たしている。

[署名]

プライスウォーターハウスクーパース・シーアイ・エルエルピー

勅許会計士

チャネル諸島、ガーンジー、

日付：2020年4月7日

[次へ](#)

Report of the independent auditors to the members of HSBC Management (Guernsey) Limited

Opinion

In our opinion, the financial statements give a true and fair view of the financial position of HSBC Management (Guernsey) Limited (the “Company”) as at 31 December 2019, and of its financial performance and its cash flows for the year then ended in accordance with International Financial Reporting Standards as adopted by the European Union and have been properly prepared in accordance with the requirements of The Companies (Guernsey) Law, 2008, The Regulation of Fiduciaries, Administration Businesses and Company Directors, etc (Bailiwick of Guernsey) Law, 2000 and The Protection of Investors (Bailiwick of Guernsey) Law, 1987.

What we have audited

The Company’s financial statements comprise:

- the balance sheet as at 31 December 2019;
- the income statement for the year then ended;
- the statement of changes in equity for the year then ended;
- the statement of cash flows for the year then ended; and
- the notes to the financial statements, which include a summary of significant accounting policies.

Basis of opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing (“ISAs”). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor’s responsibilities for the audit of the financial statements section* of our report.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Independence

We are independent of the company in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants’ Code of Ethics for Professional Accountants (“IESBA Code”) and with SEC Independence Rules. We have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code.

Other information

The directors are responsible for the other information. The other information comprises all the information included in the Annual Report and Financial Statements but does not include the financial statements and our auditor’s report thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon, except to the extent otherwise explicitly stated in this report.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information identified above and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial

statements or our knowledge obtained in the audit, or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

Responsibilities of the directors for the financial statements

The directors are responsible for the preparation of the financial statements that give a true and fair view in accordance with International Financial Reporting Standards as adopted by the European Union, the requirements of Guernsey law and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the directors are responsible for assessing the company's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the directors either intend to liquidate the company or to cease operations, or have no realistic alternative but to do so.

Auditors' responsibilities for the audit of the financial statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.

Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the company's internal control.

Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the directors.

Conclude on the appropriateness of the directors' use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the company's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based

on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the company to cease to continue as a going concern.

Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Use of this report

This independent auditor's report, including the opinions, has been prepared for and only for the members as a body in accordance with Section 262 of The Companies (Guernsey) Law, 2008 and for no other purpose. We do not, in giving these opinions, accept or assume responsibility for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

Report on other legal and regulatory requirements

Under The Companies (Guernsey) Law, 2008 we are required to report to you if, in our opinion:

- we have not received all the information and explanations we require for our audit;
- proper accounting records have not been kept; or
- the financial statements are not in agreement with the accounting records.

We have no exceptions to report arising from this responsibility.

Furthermore, we have examined the Statement of Financial Resources set out on page 22. In our opinion the financial resources requirement specified in Rule 2.2.2 of The Licensees (Capital Adequacy) 2010 Rules has been satisfied.

PricewaterhouseCoopers CI LLP

Chartered Accountants

Guernsey, Channel Islands

07 April 2020

() 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は管理会社が別途保管している。